



令和6年度 学生生活に関する実態調査



はじめに

敦賀市立看護大学では、学生の修学および福利厚生充実を図ることを目的に、令和6年度学生生活に関する実態調査アンケートを行いました。これを基に学生への支援を充実できるよう大学として努力して参りたいと考えています。

調査にご協力いただいた学生の皆様に深く感謝申し上げます。

1. 調査実施期間: 令和6年7月1日(月)～7月12日(金)
 2. 調査方法: Microsoft Forms を利用したWEBアンケート方式
- ※令和4年度からWEBアンケート方式を採用しています。



アンケート項目

I. 基本項目

学年・居住地・居住形態・通学の交通手段・
通学時間

II. 学生生活の状況(生活所要時間)

III. 学生生活にかかる経済状況

収入について

支出について

IV. 授業学習

授業・学習・パソコン利用・図書館

V. 課外活動

サークル・ボランティア

VI. 健康

食事・睡眠・悩みについて

VII. 大学への満足状況



回答者数と回収率

	1年生	2年生	3年生	4年生	回収計	対象学生数	回収率
令和6年度	53	52	45	35	185	230	80.4%
令和5年度	54	46	45	30	175	230	76.1%
令和4年度	51	45	39	36	171	226	75.7%
令和3年度	53	39	37	20	149	222	67.1%
令和2年度	44	39	42	17	142	224	63.4%
令和元年度	48	41	33	13	135	221	61.1%
平成30年度	39	39	32	34	144	226	63.7%
平成29年度	49	44	37	43	173	223	77.6%
平成28年度	49	47	47	-	143	168	85.1%
平成27年度	28	37	-	-	65	113	57.5%

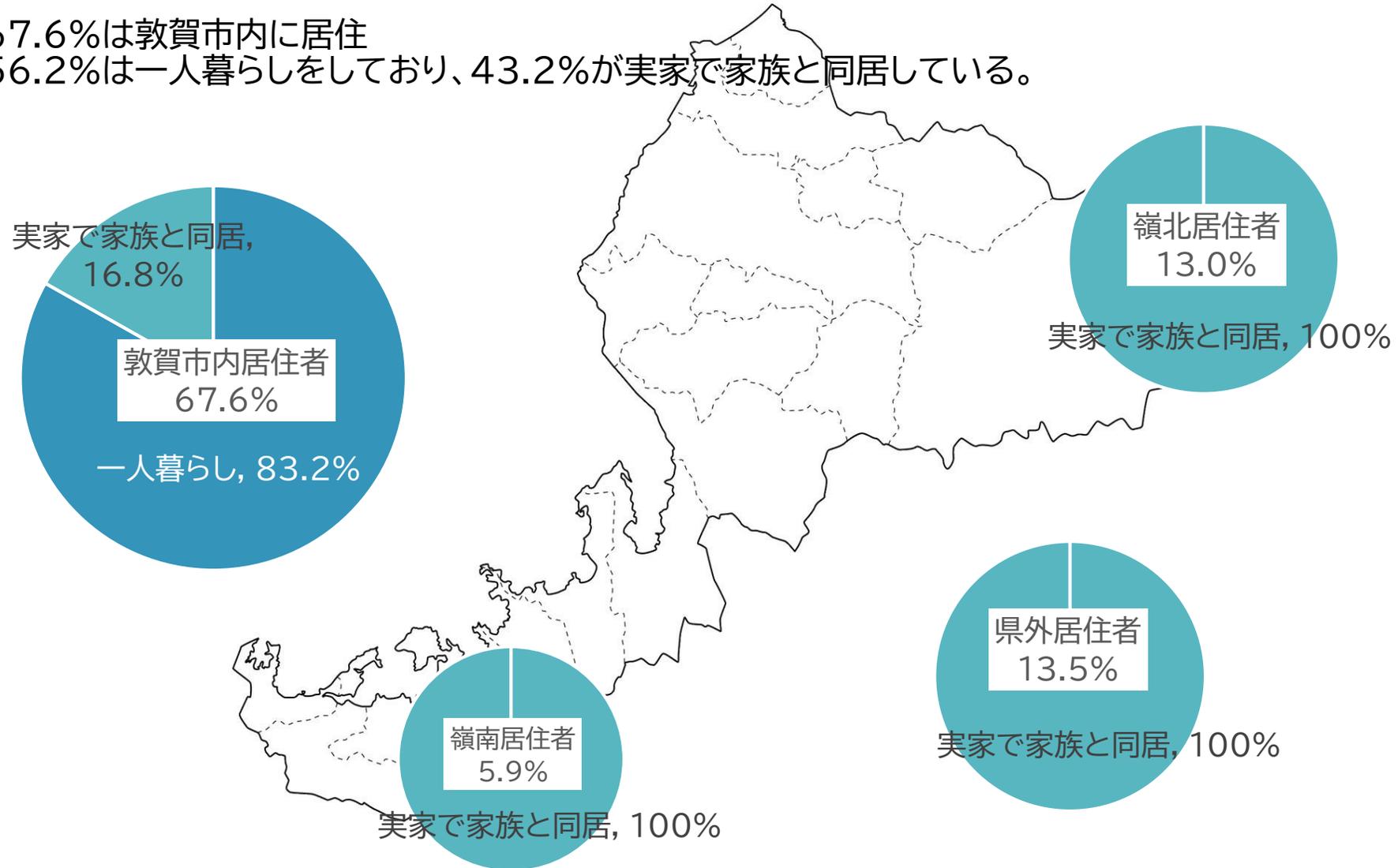


I.基本項目

住まいについて

1)居住地域と居住形態(実家or一人暮らし) (n=185)

- ・学生の67.6%は敦賀市内に居住
- ・学生の56.2%は一人暮らしをしており、43.2%が実家で家族と同居している。



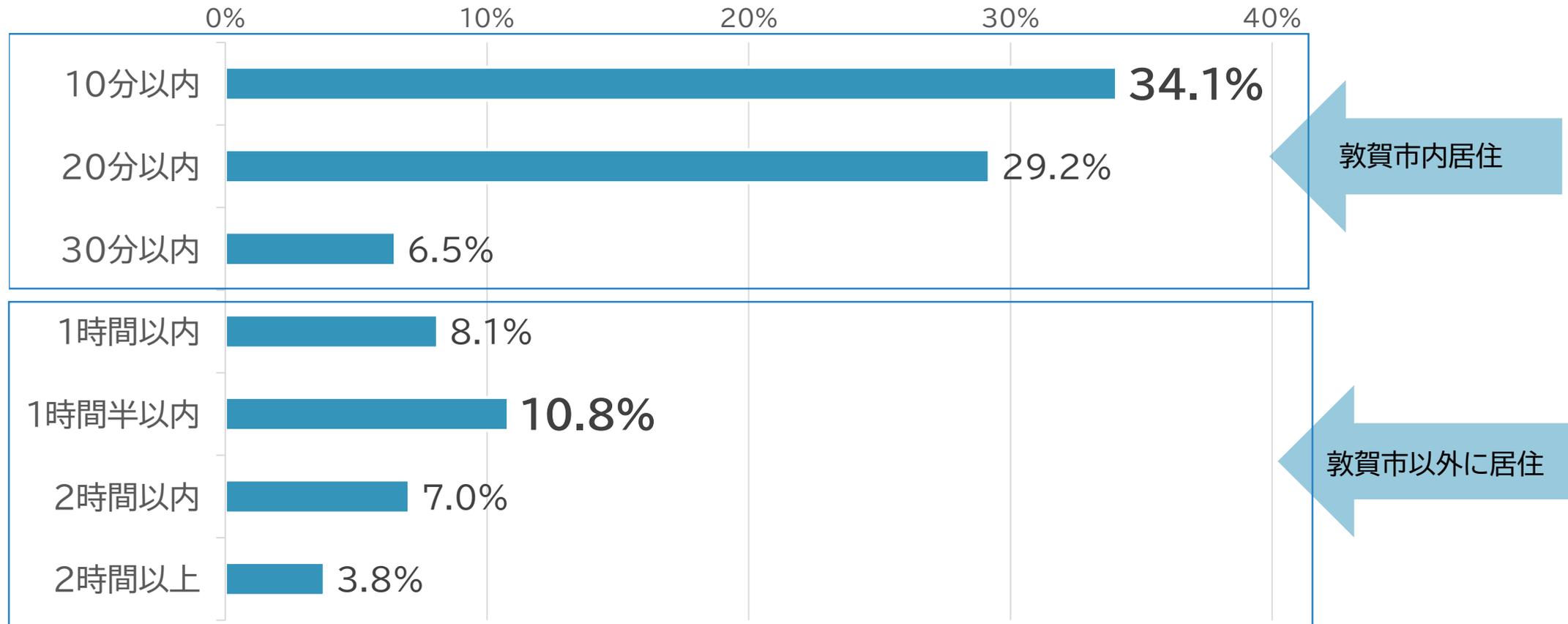


I.基本項目

通学について

1)通学に要する時間(n=185)

- ・学生が通学に要する時間は、10分以内(34.1%)が最も多く、10分から30分以内と回答した学生のほとんどは敦賀市内に居住する学生である。
- ・敦賀市以外から通学する学生は、1時間半以内(10.8%)が最も多い。



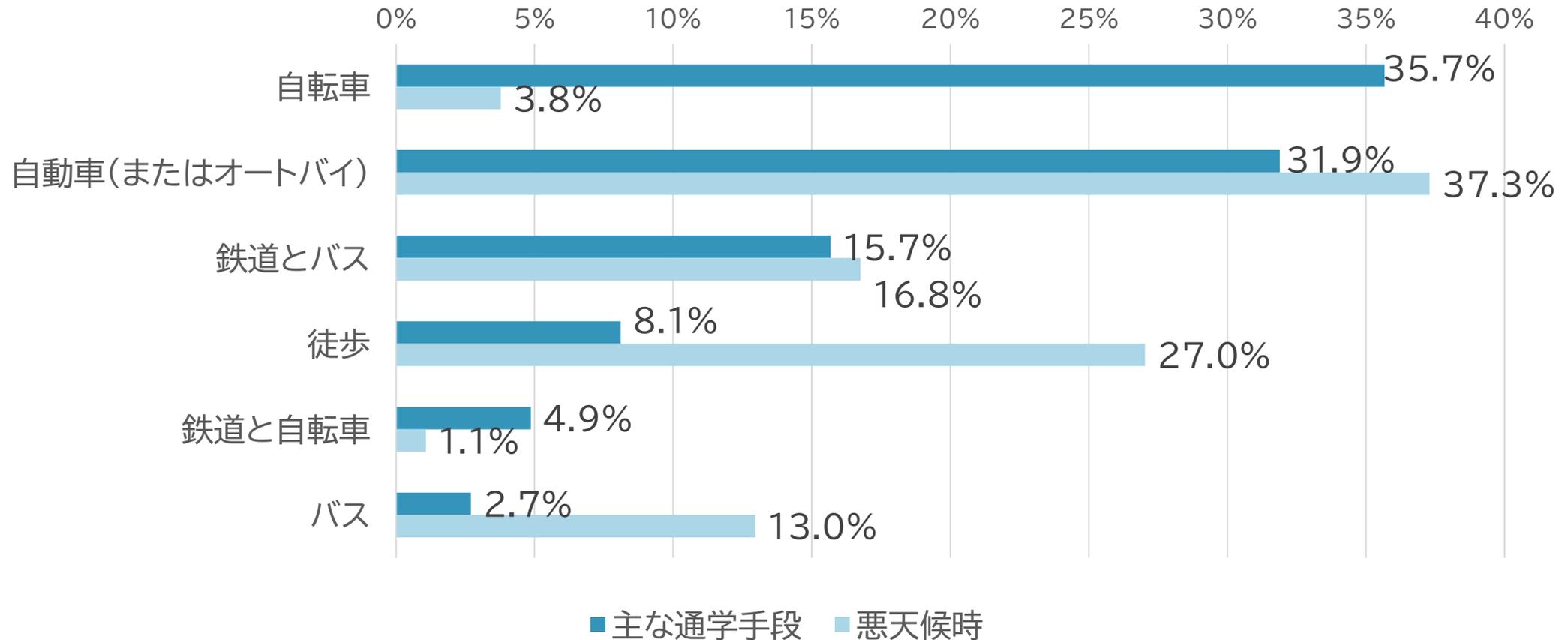


I. 基本項目

通学について

2) 主な通学手段と悪天候時の通学手段(n=185)

- ・主な通学手段は、自転車(35.7%)が最も多く、次いで自動車またはオートバイ(31.9%)が多い
- ・自転車通学をしている学生は、悪天候時には徒歩やバスに代替し通学をしている



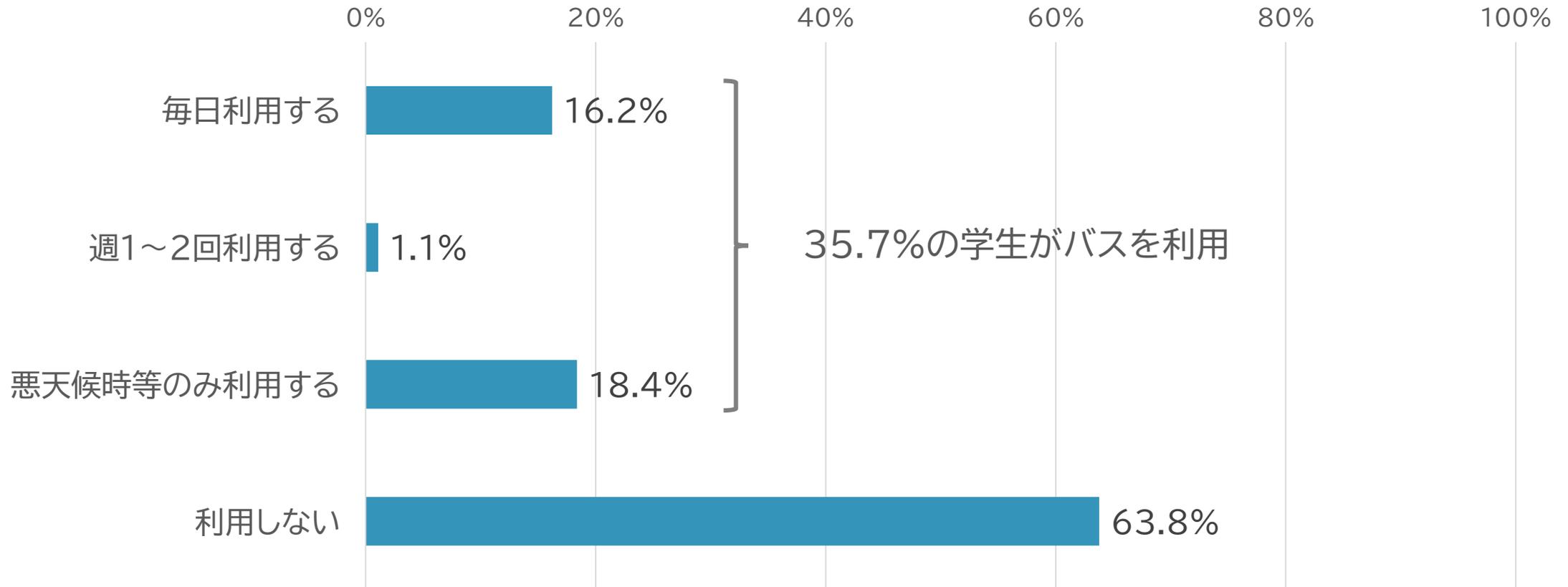


I.基本項目

通学について

3)バスの利用頻度(n=185)

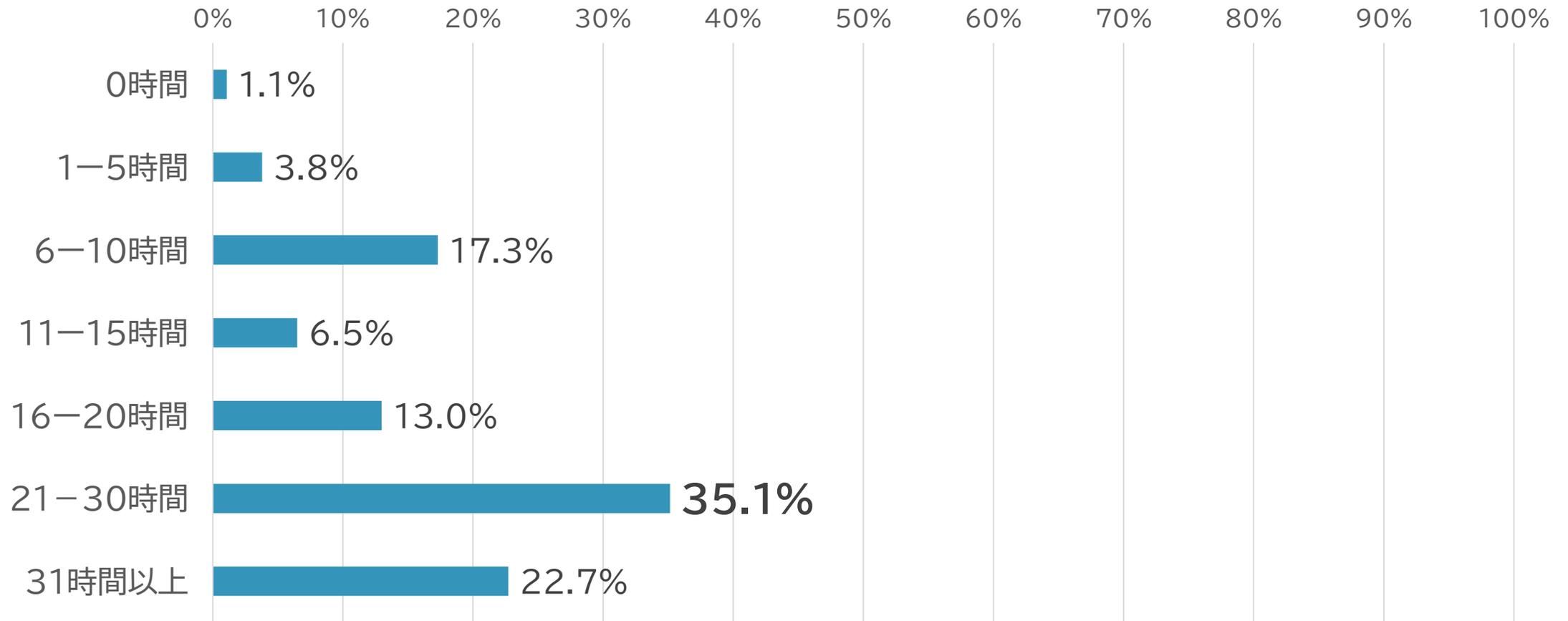
・バスの利用頻度については、利用しない(63.8%)が多数を占めているが、毎日利用する学生、必要な時にする利用学生を合わせると35.7%の学生は、何らかの機会にバスを利用している。(前年比4.9%減)





Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

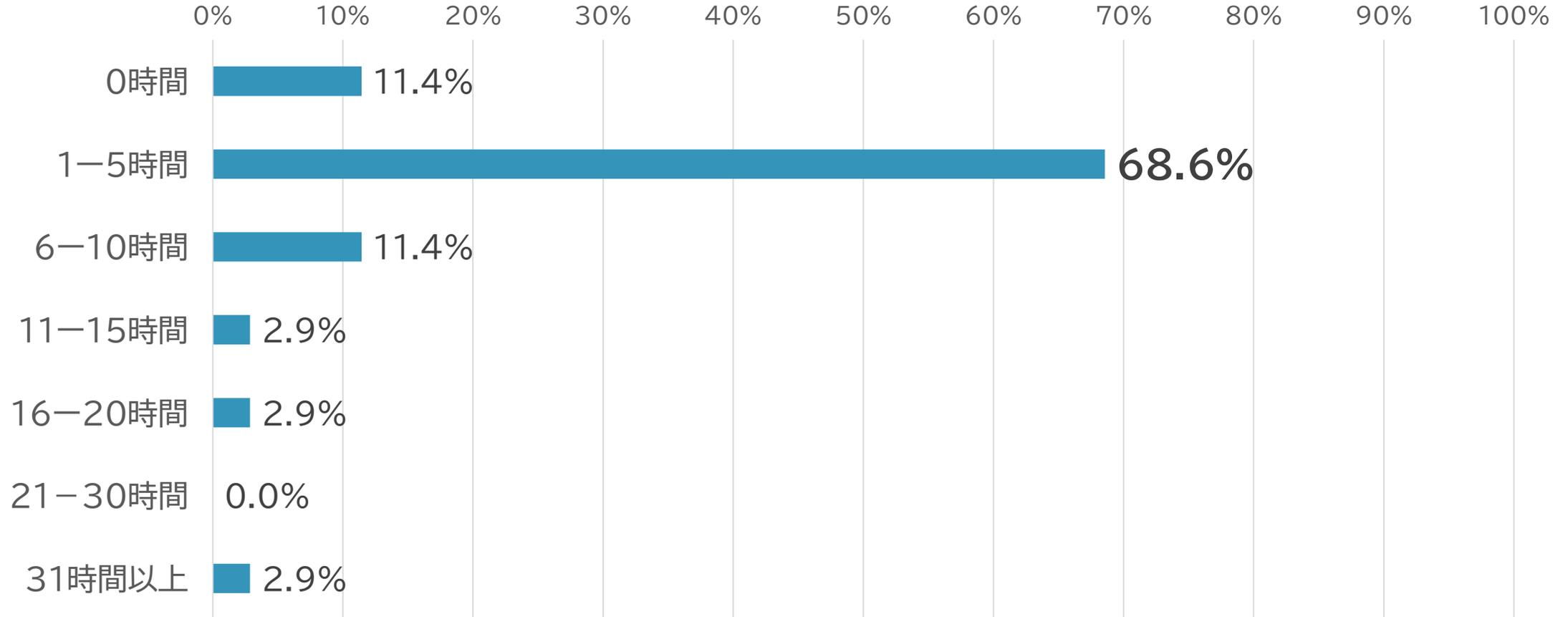
今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について
1) 授業への出席(実験・実習・オンライン授業を含む)(n=185)





Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

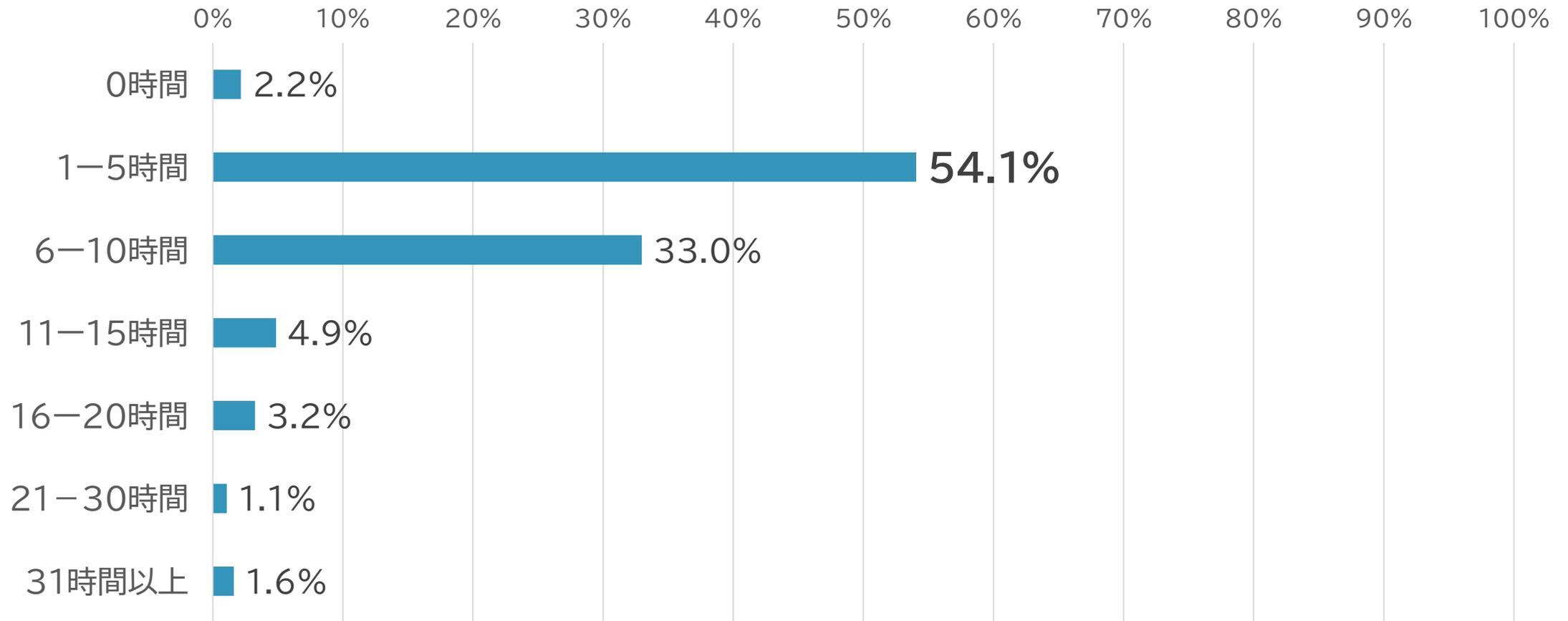
今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について
2) 卒業研究(4年生のみ回答 n=35)





Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について
3) 予習・復習・課題など授業に関する学習(卒業研究は除く)(n=185)



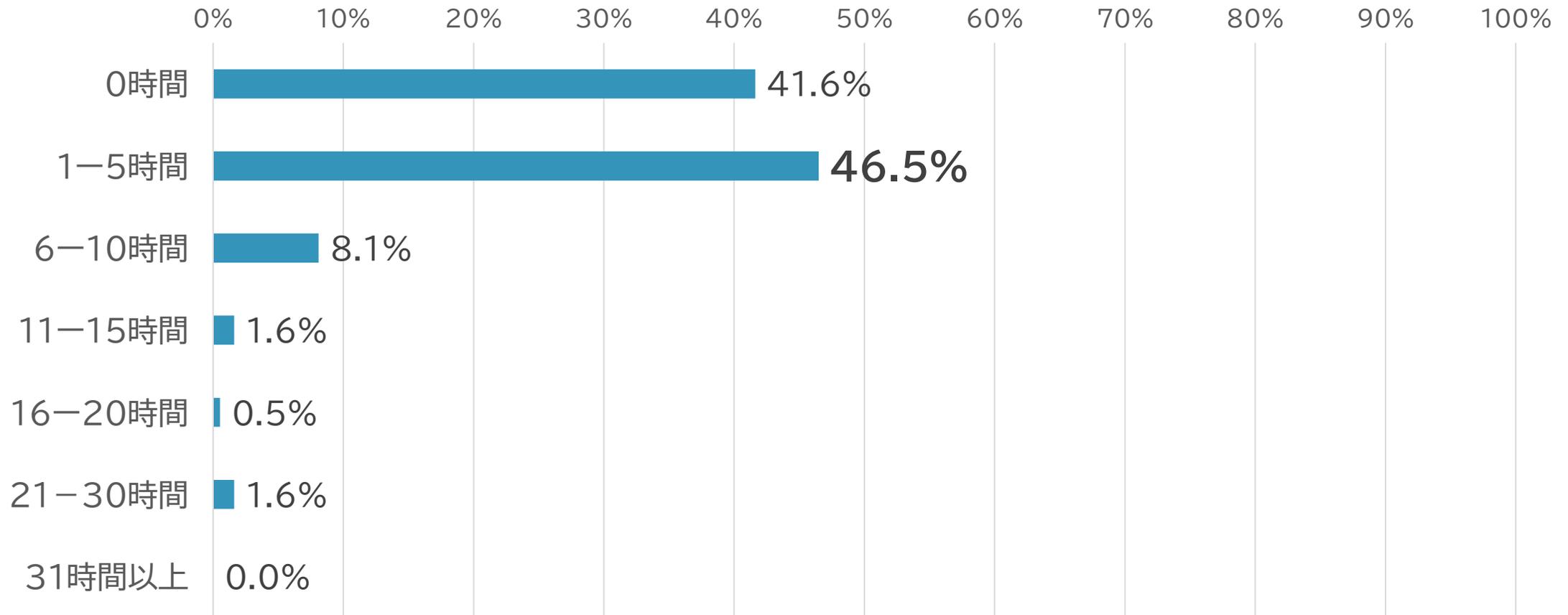


Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について

4) 授業と直接関係しない自主的な学習

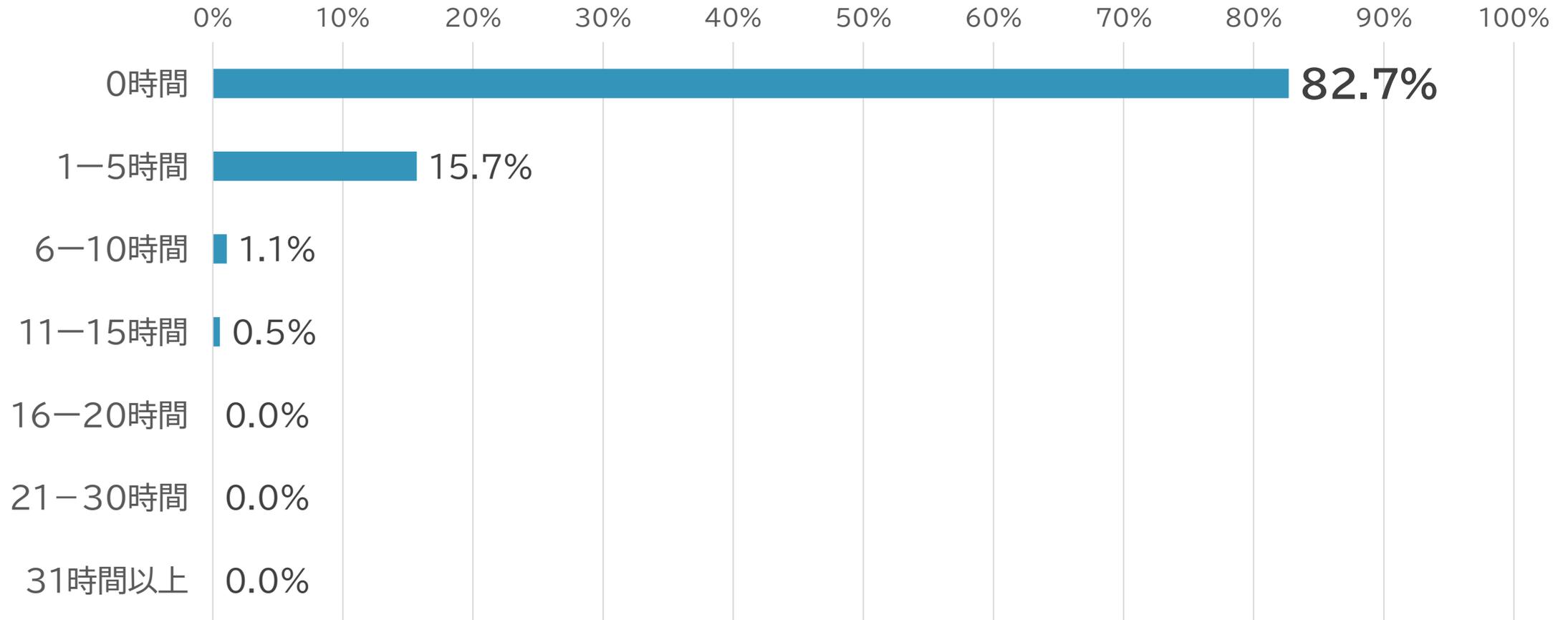
(学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等)(n=185)





Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

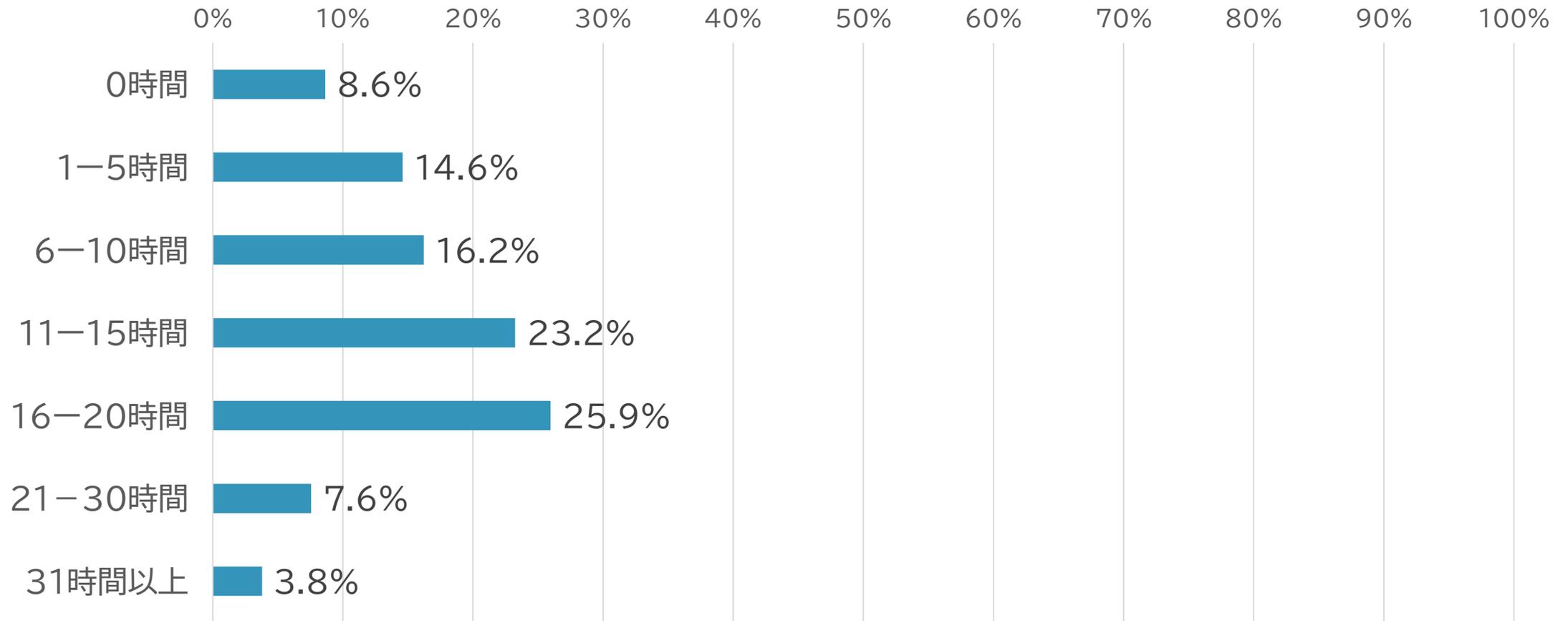
今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について
5)部活動/サークル活動(n=185)





Ⅱ. 学生生活の状況(生活所要時間)

今年度前期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間について
6) アルバイト/定職(n=185)



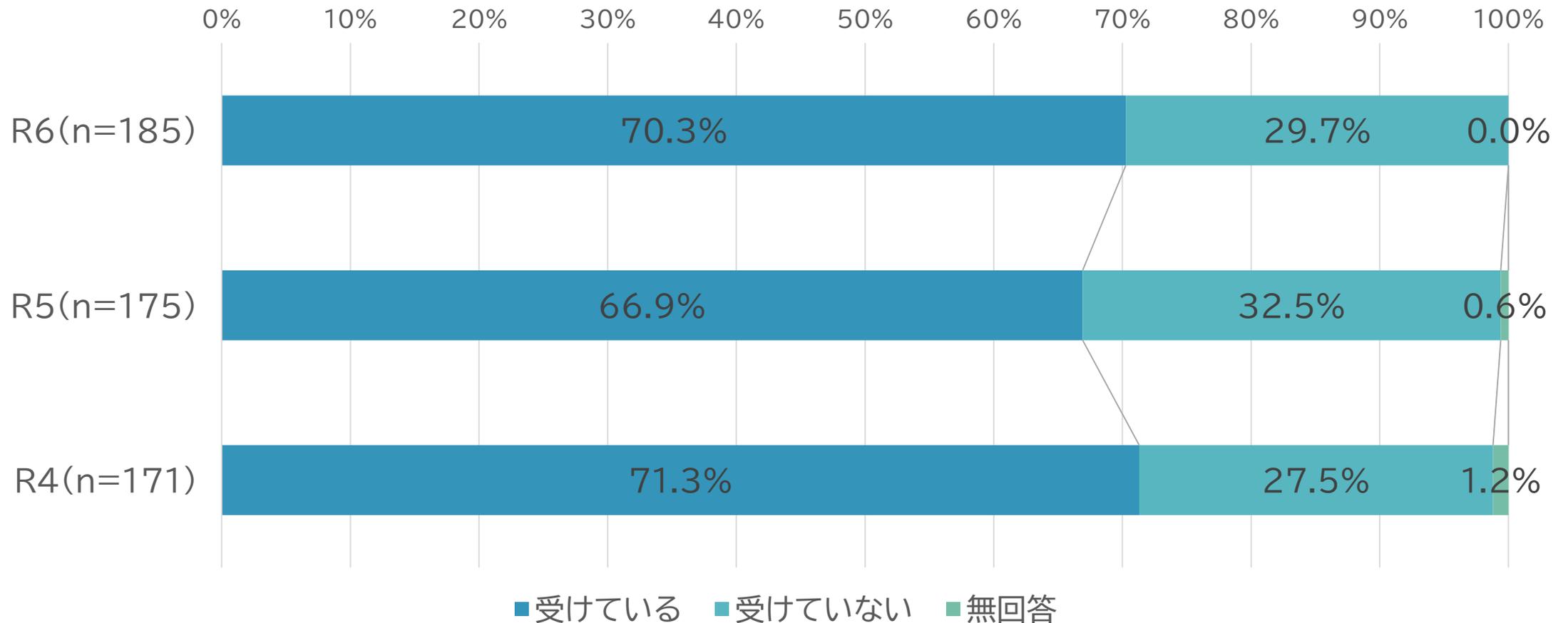


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

1) 家庭からの生活費の援助の有無(お小遣い、生活費、家賃の支払い等を含む、授業料は含まない)(n=185)

・家庭からの生活費の援助を受けていない学生 29.7%(前年比2.8%減)



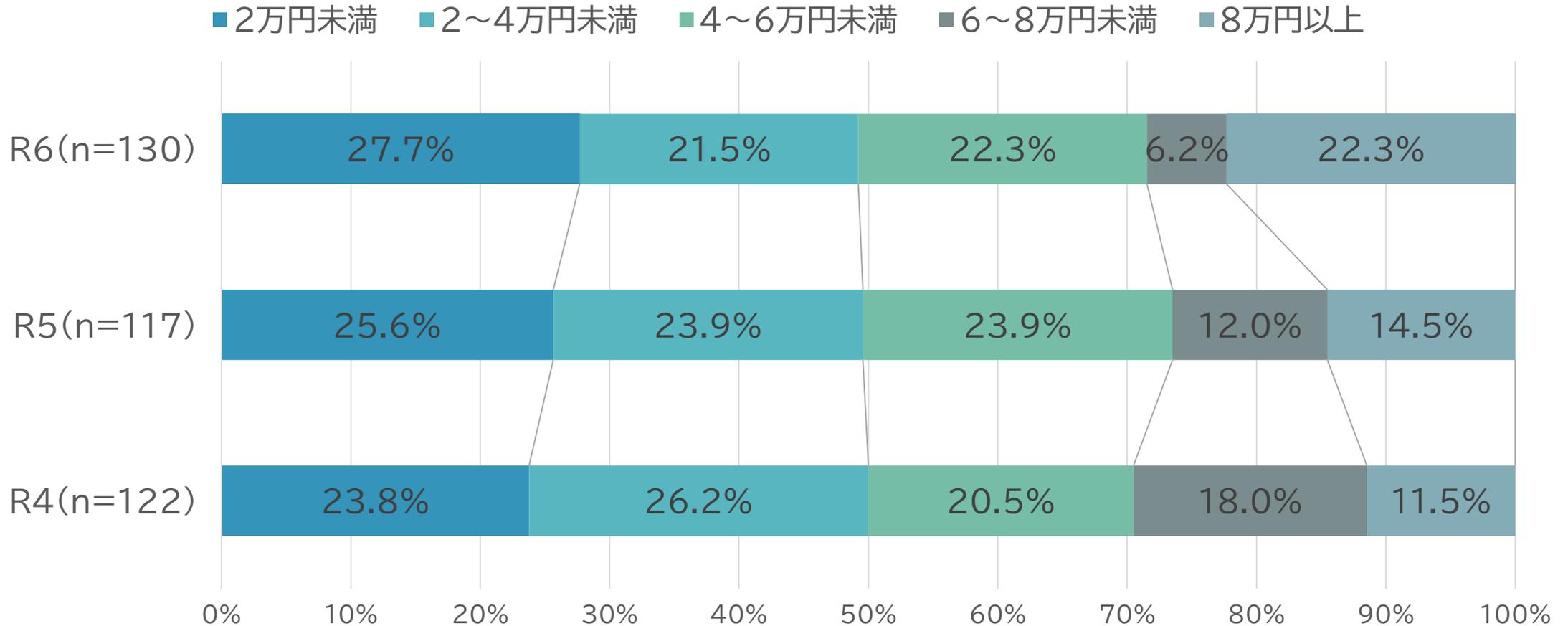


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

2) 家庭からの生活費の援助額(授業料以外)(家族からの生活費の援助を受けていると回答した学生 n=130)

・援助額は、2万円未満27.7%(前年比2.1%増)である一方、8万円以上と回答した学生が22.3%(前年比7.8%増)であった。



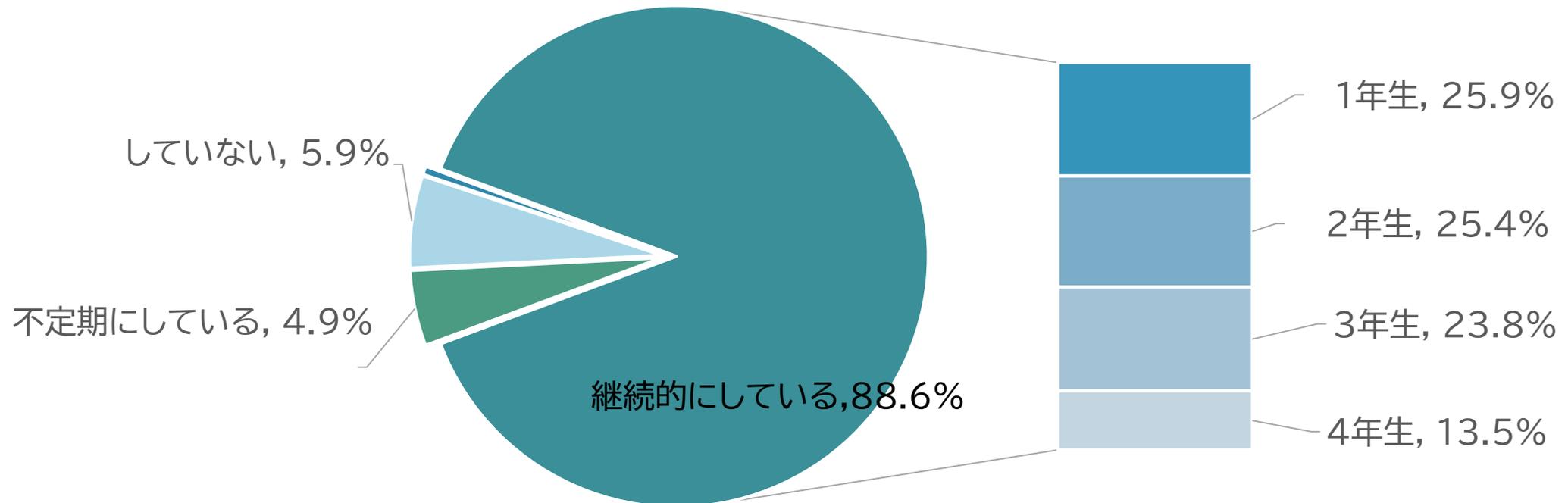


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

3) 4月～6月のアルバイト従事状況(n=185)

・アルバイトを継続的にしていると回答した学生は、88.6%であった。不定期にしている学生を含めると93.5%の学生が、何らかのアルバイトを行っている。



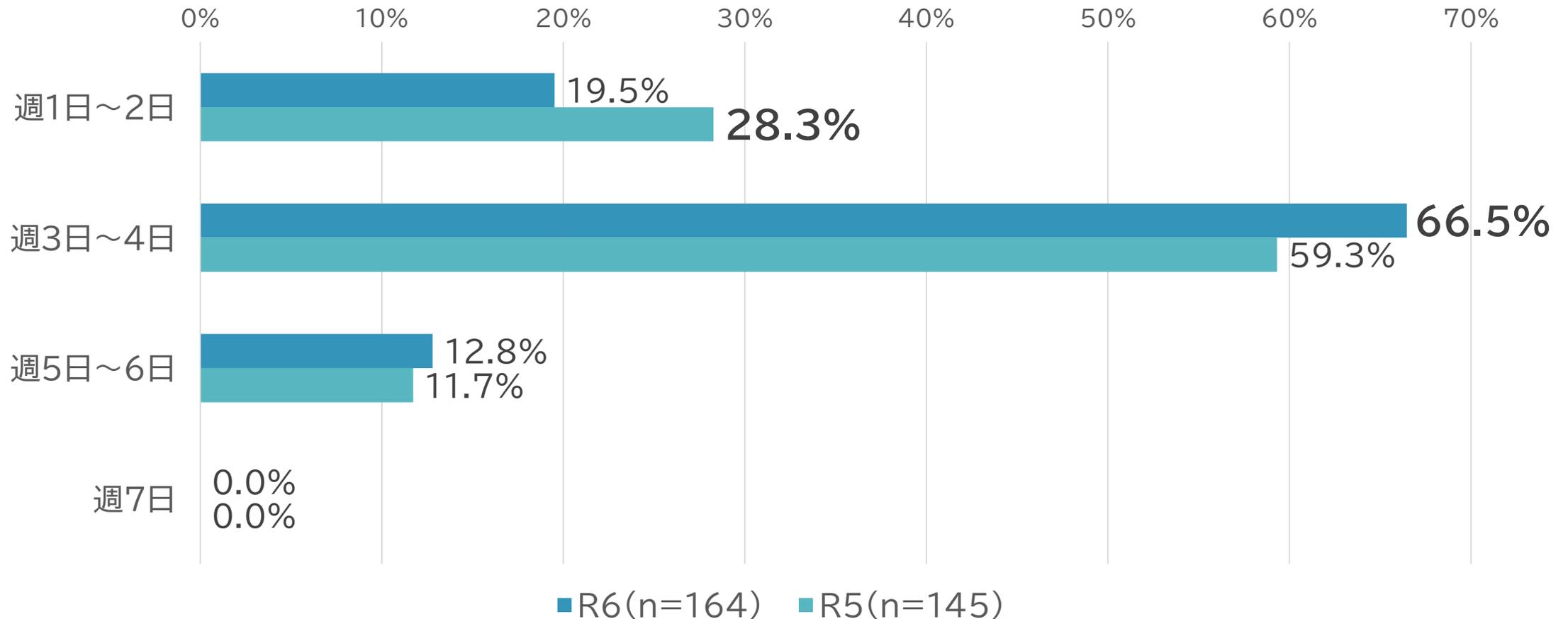


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

4) 1週間のアルバイト従事日数(継続的にアルバイトを行っている学生 n=164)

・昨年に比べ、週1～2日と回答した学生が減り、(前年比8.8%減)、週3～週4日と回答した学生が増えている(前年比7.2%増)



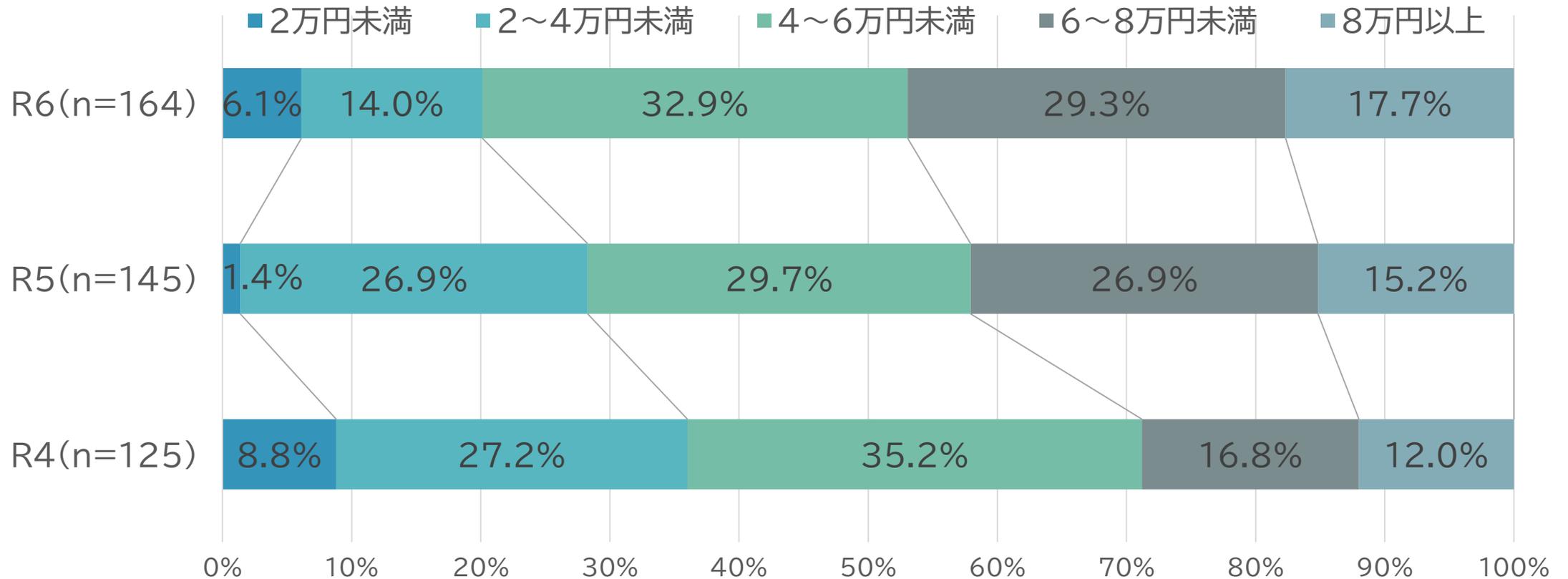


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

5) 毎月のアルバイト収入額（継続的にアルバイトを行っている学生 n=164）

・3か年の経過を見ると、全体的にアルバイト収入額は上がっている。

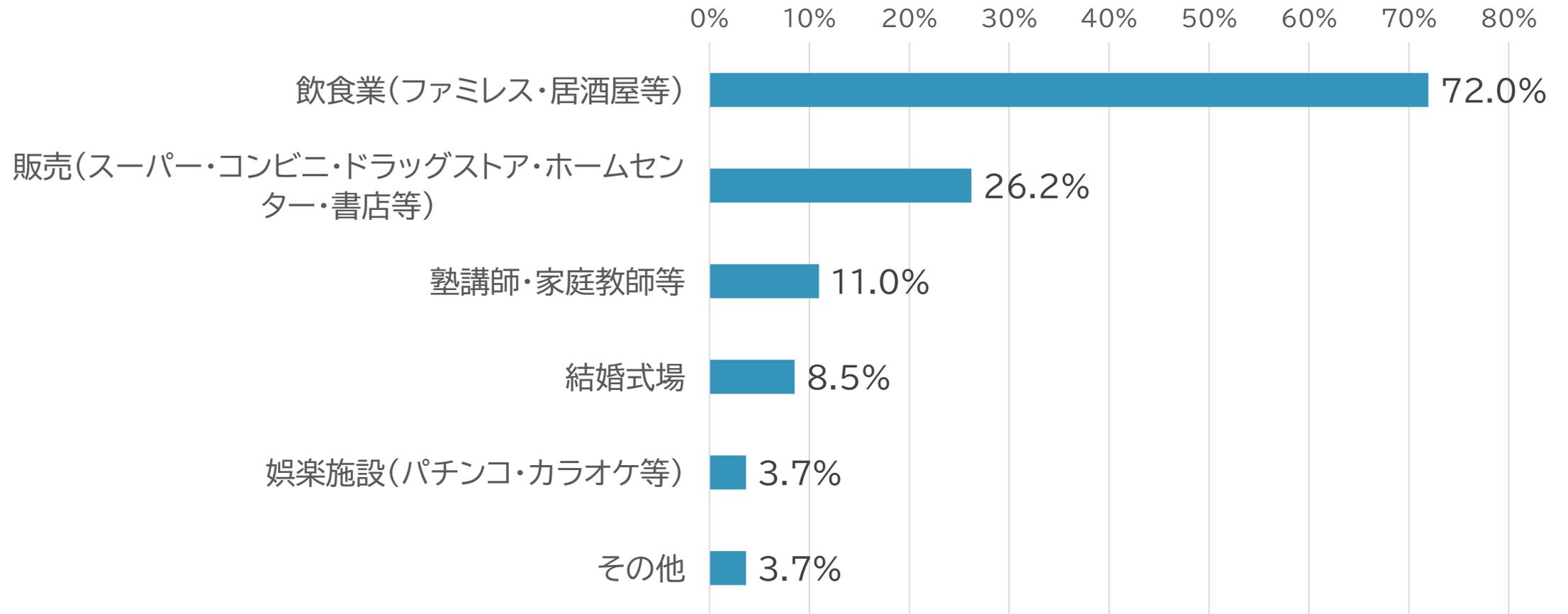




Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

6) アルバイトの職種について (継続的にアルバイトを行っている学生 n=164)【複数回答】



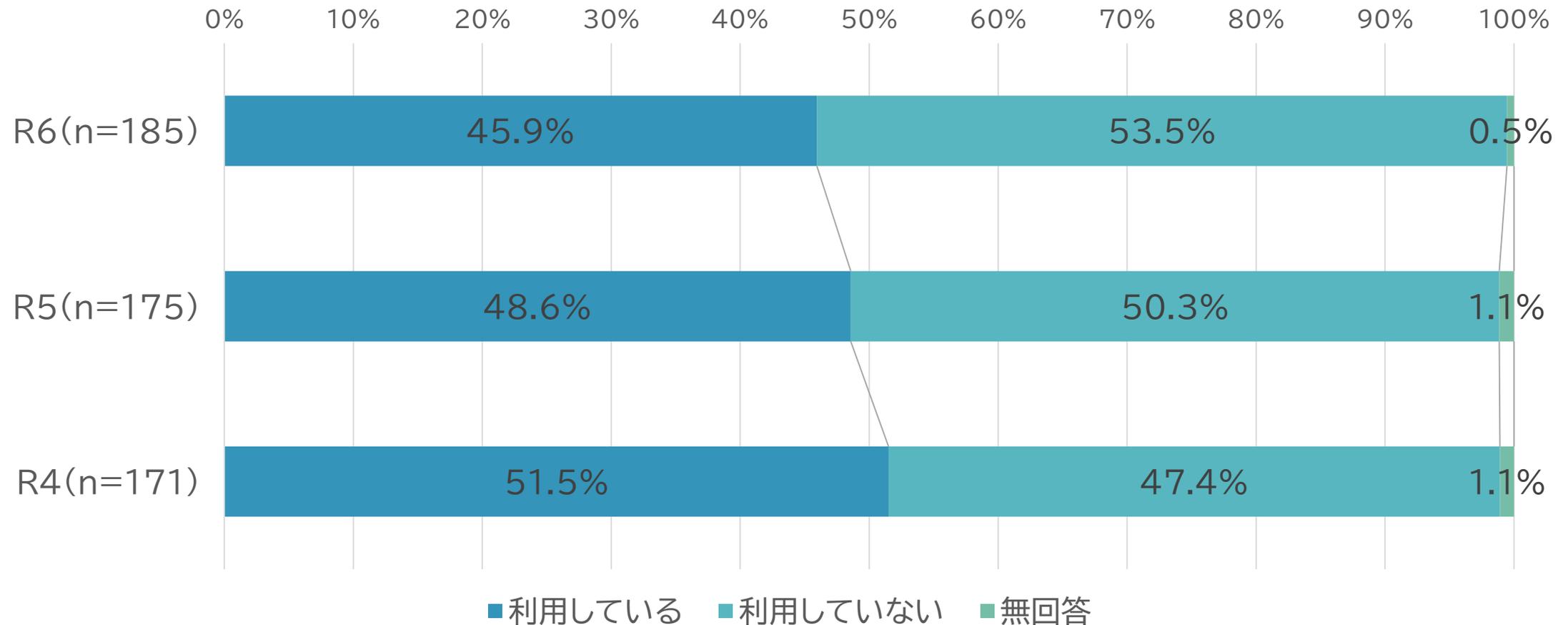


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

7) 奨学金の利用状況(n=185)

・奨学金を利用していない学生 45.9%(前年比2.7%減)

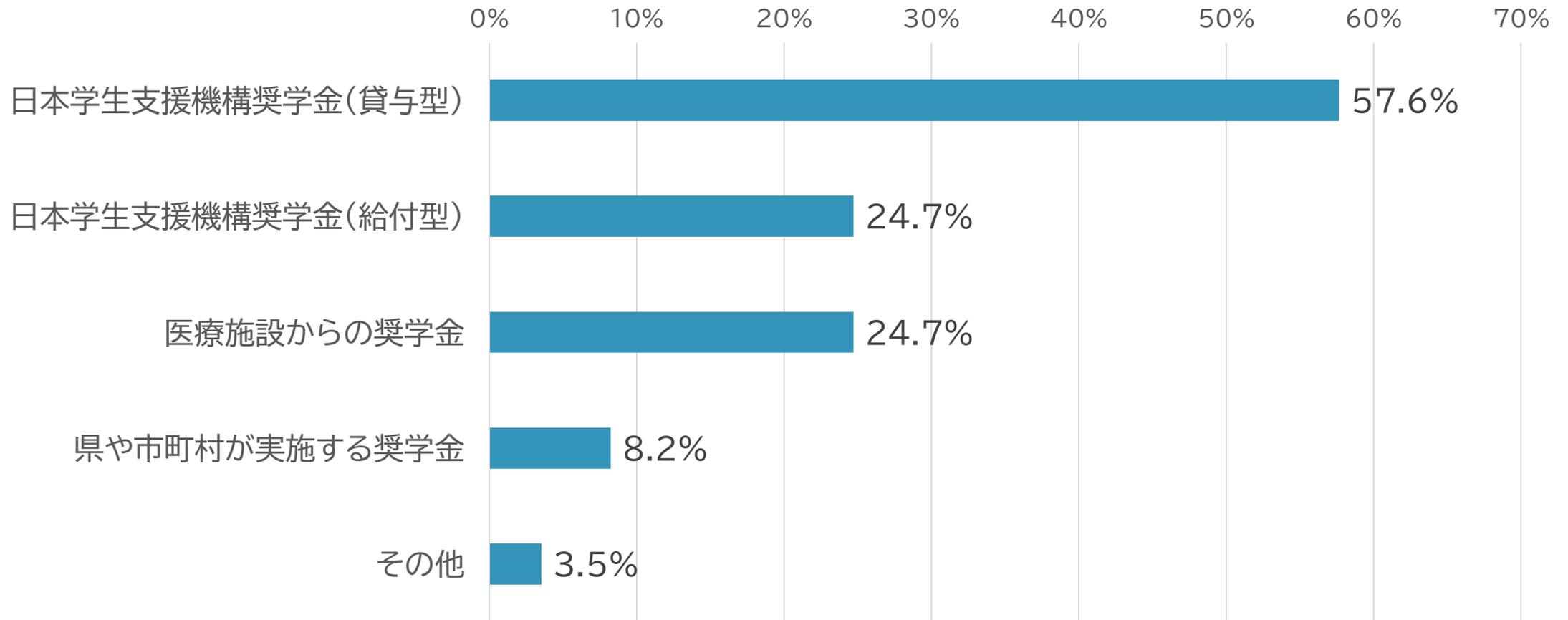




Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

8) 利用している奨学金の種類(奨学金を利用していると回答した n=85)【複数回答】



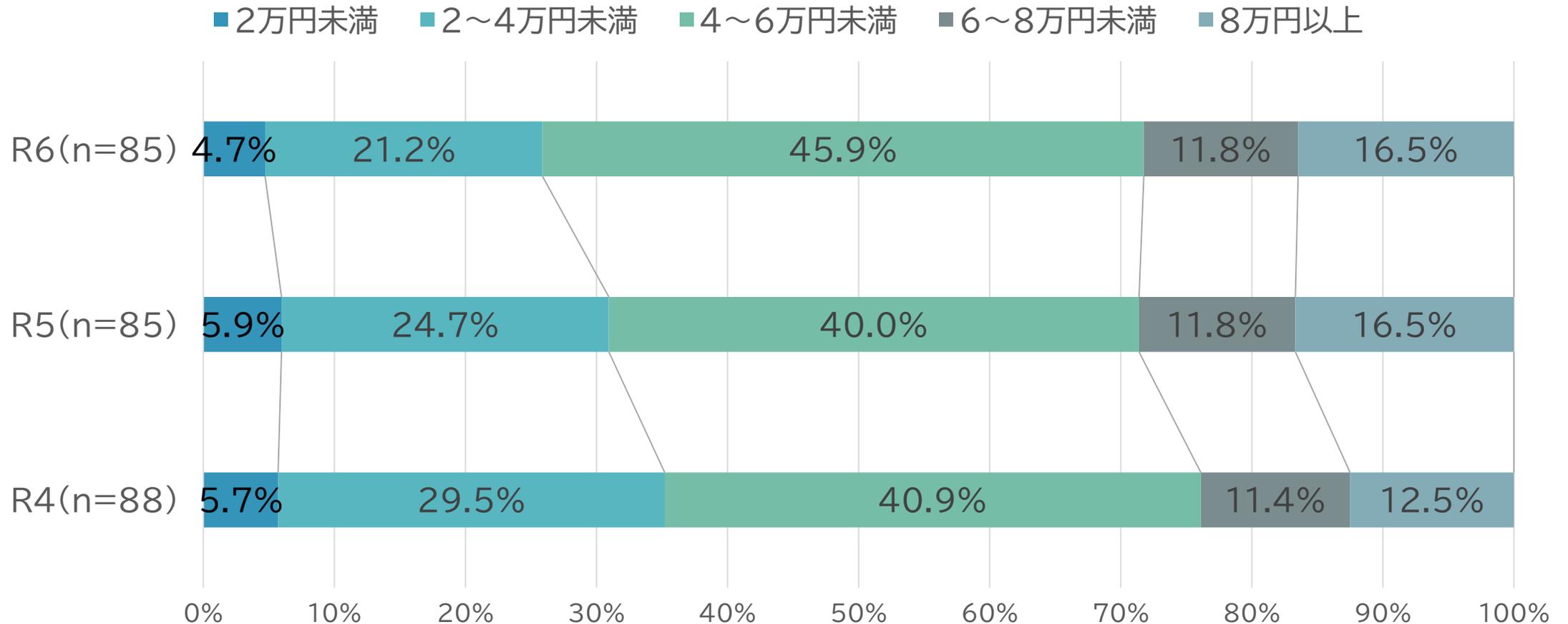


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

収入について

9) 毎月の奨学金利用額(奨学金を利用していると回答した n=85)

・毎月の奨学金利用額は、4～6万円未満が増加(前年比5.9%増)



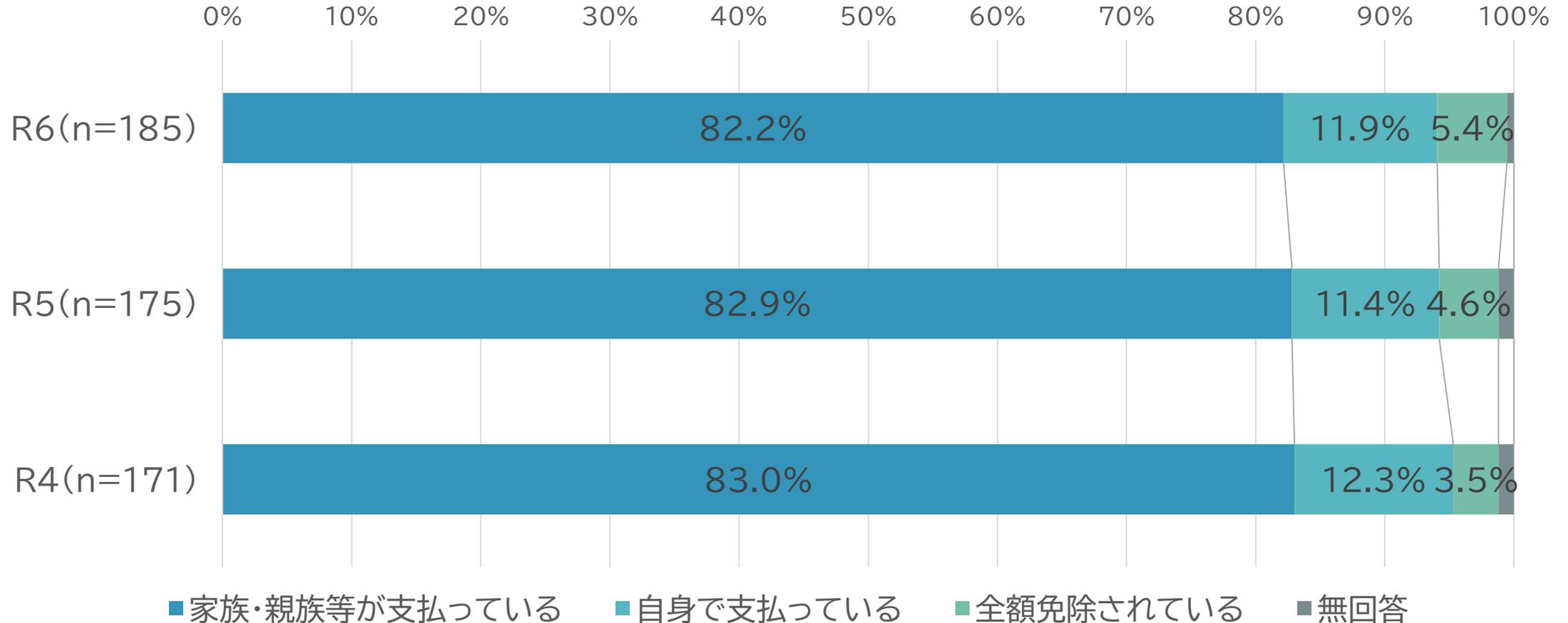


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

支出について

1) 大学授業料の負担者(n=185)

・大学授業料を自身で支払っている(自分名義の奨学金からの支払いを含む)学生が11.9%(前年比0.5%増)

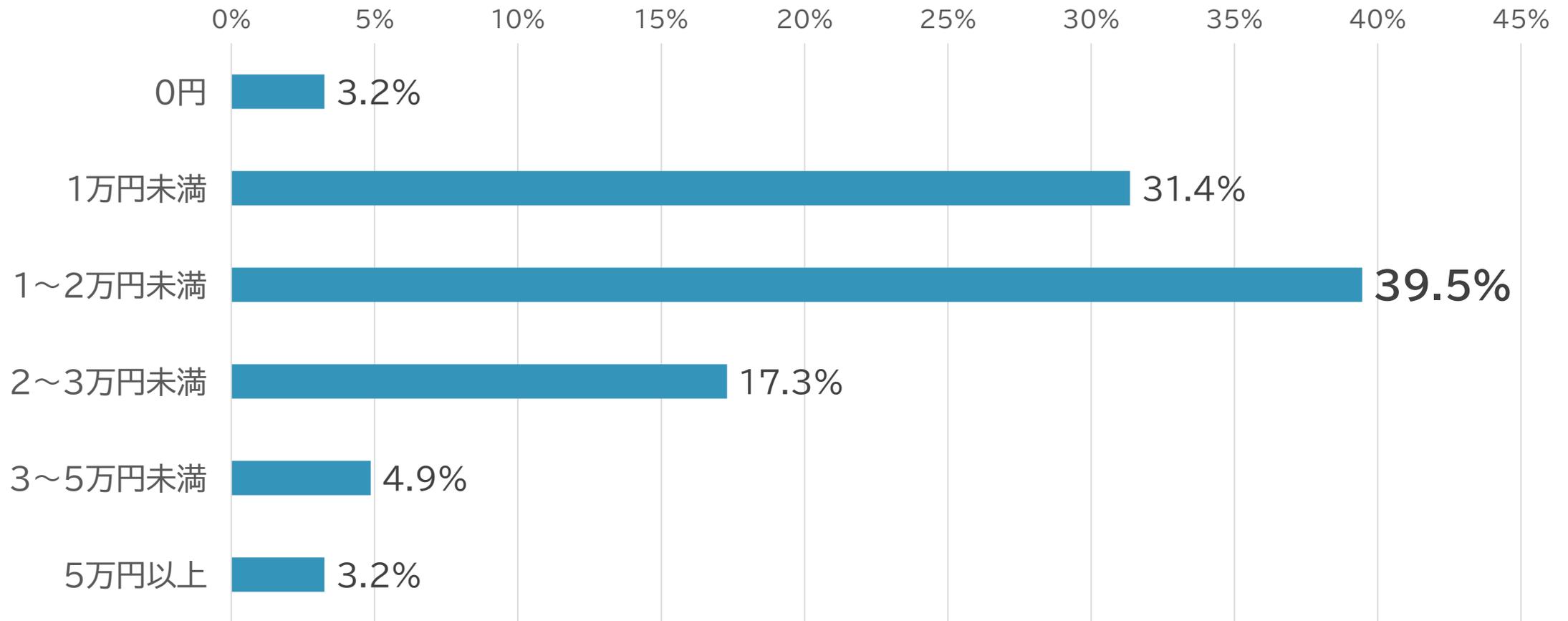




Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

支出について

2) 毎月の支出額【食費】について(実家で同居の場合は外食費を回答)(n=185)



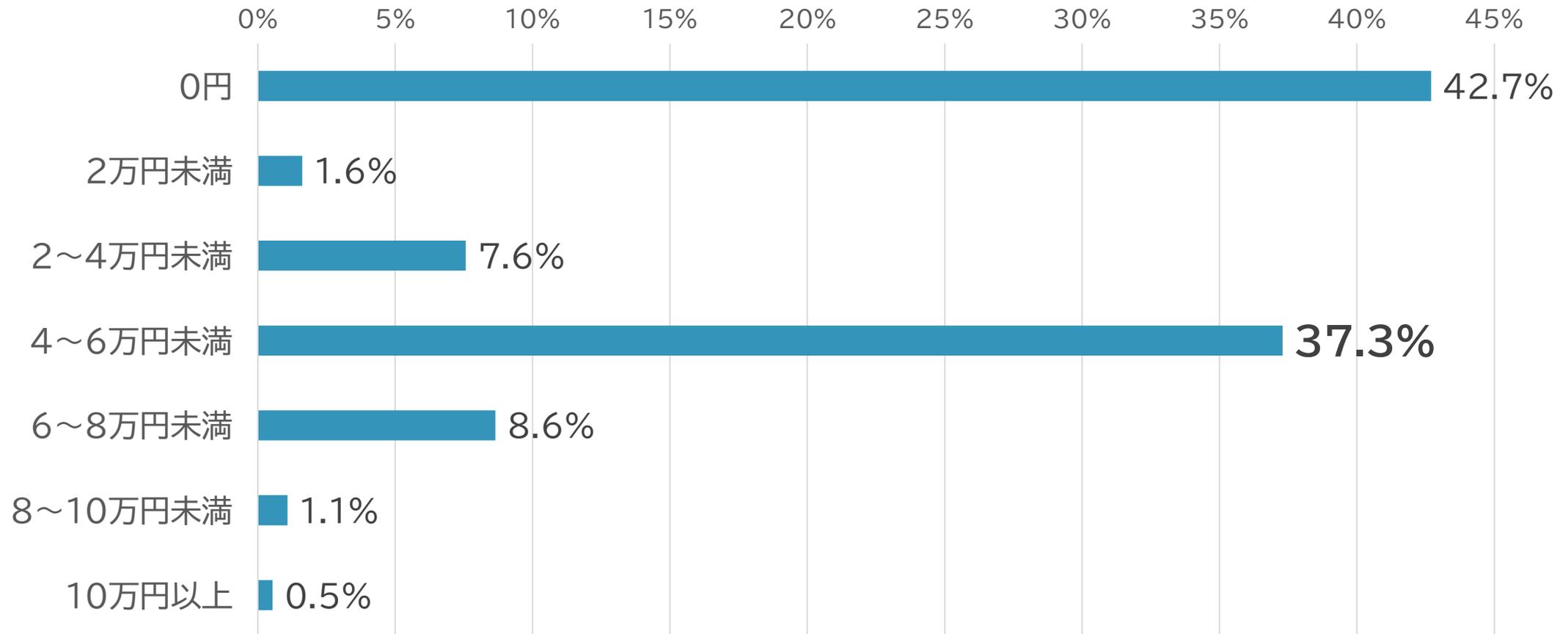


Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

支出について

3) 毎月の支出額【住居費】について(実家で同居の場合は0円を選択)(n=185)

・一人暮らしをしている学生の住居費については、4～6万円が37.3%

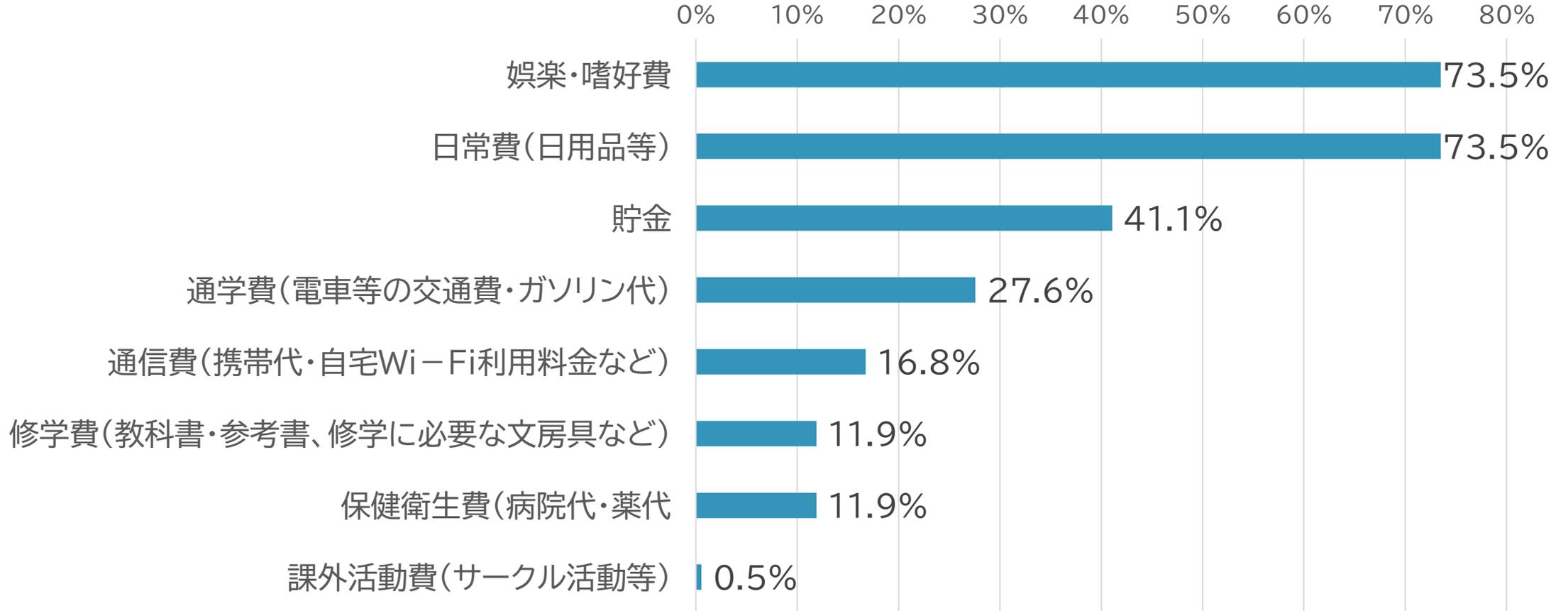




Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

支出について

4) 毎月の支出額【食費、住居費以外で毎月の支出が多い上位3つを回答(n=185)【複数回答】

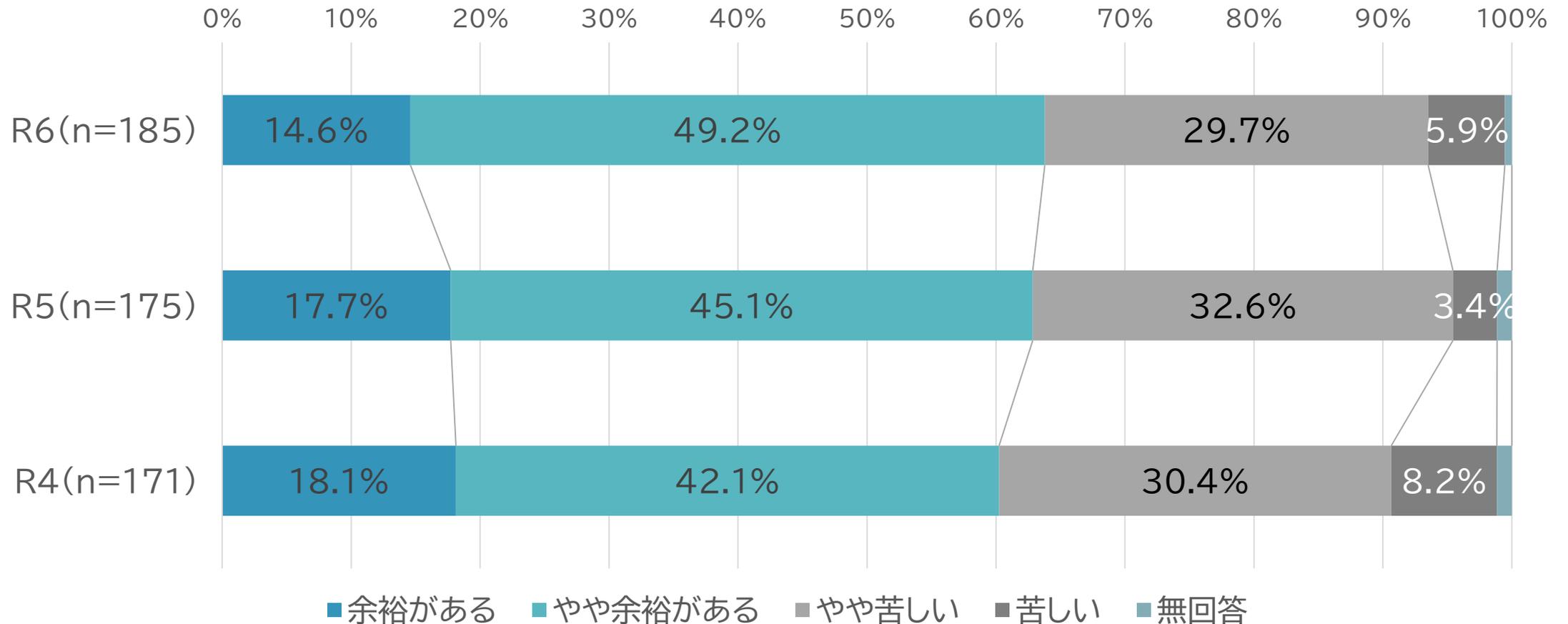




Ⅲ. 学生生活にかかる経済状況

5) 経済的ゆとりはありますか(n=185)

・余裕がある、やや余裕がある 併せて63.8%(前年比1.0%増)、やや苦しい、苦しい併せて 35.6%(前年比0.4%減)



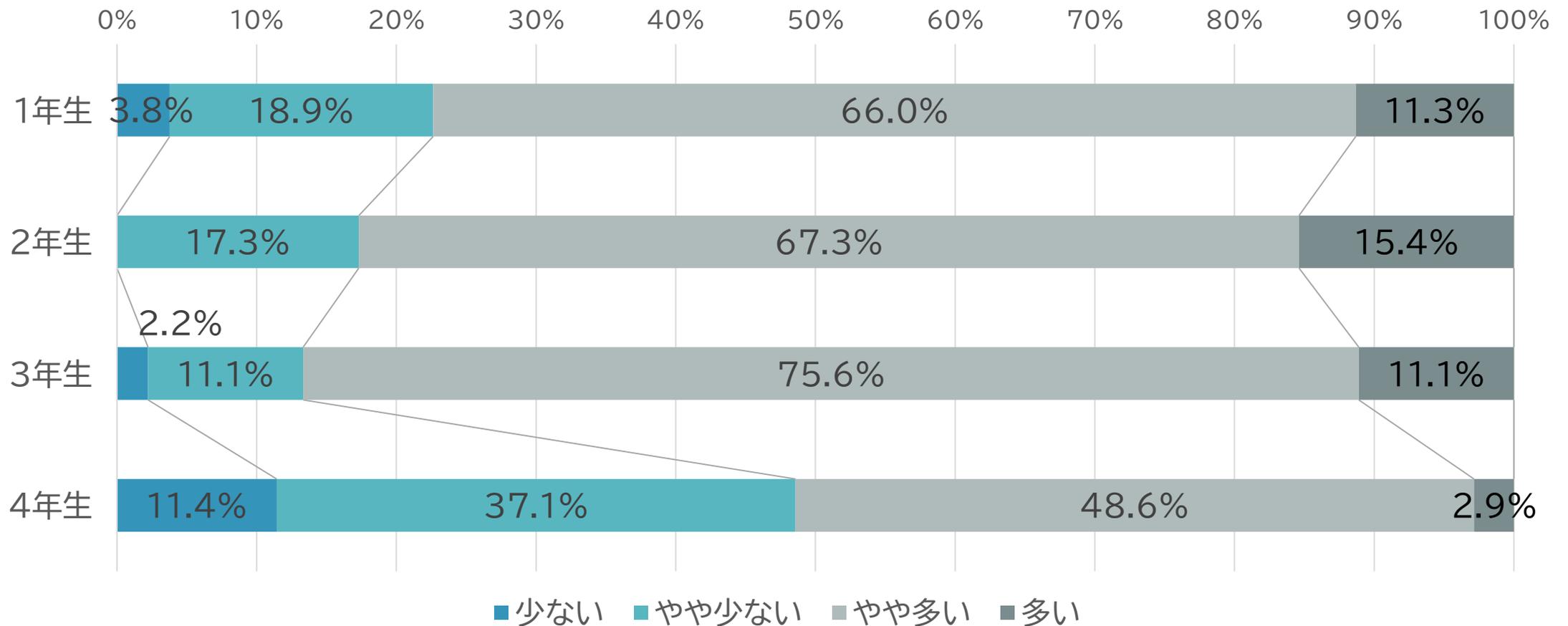


IV.授業・学習について

令和6年度前期の状況について

1)履修すべき単位について(n=185)

・やや多い、多いと感じている学生(全体で76.2%) 以下の表は学年別の集計

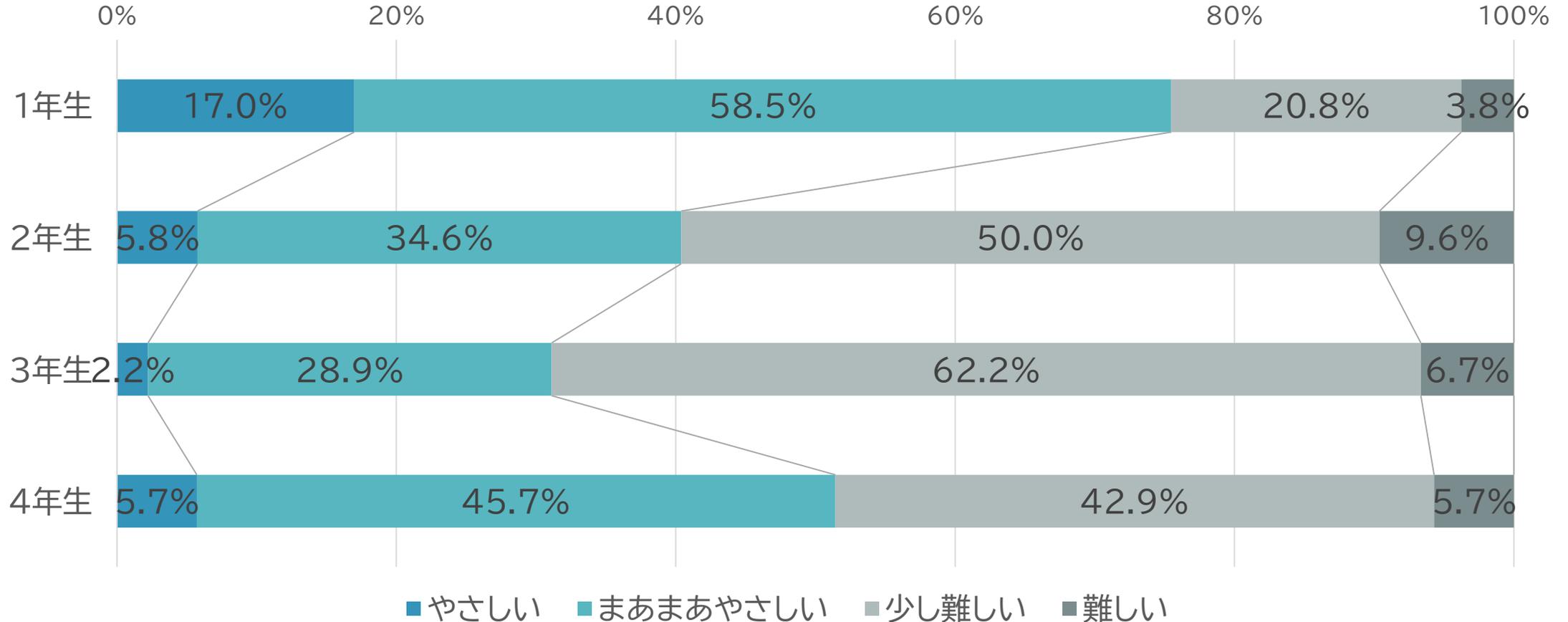




IV.授業・学習について

令和6年度前期の状況について
2)授業内容について(n=185)

・少し難しい、難しい併せて(全体で49.7%)、学年別にみると、特に2、3年生が難しいと感じている学生が多い。



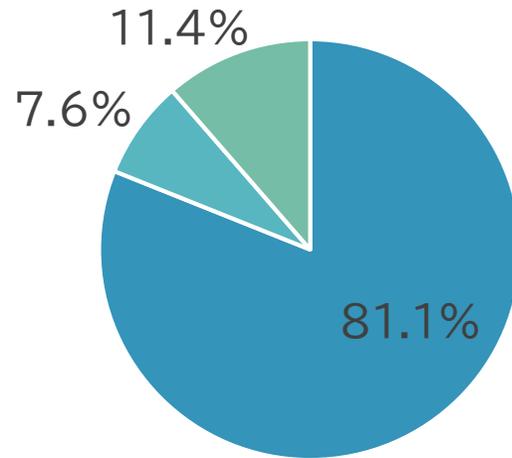


IV.授業・学習について

3)パソコンの利用について(n=185)

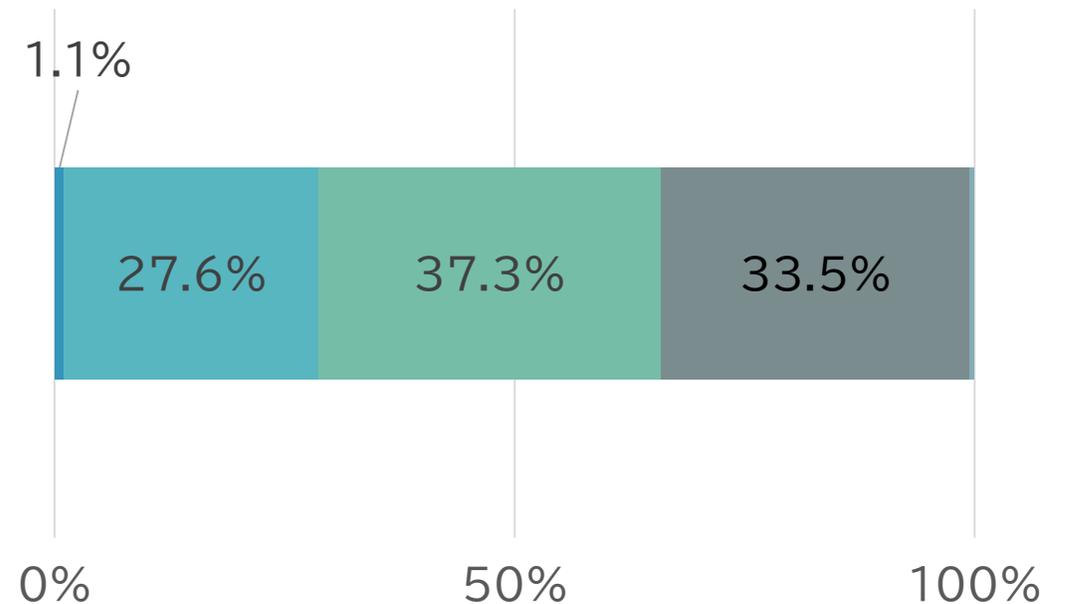
- ・自分のパソコンを持っている(自由に使えるパソコンがある)と回答した学生は、88.7%
- ・大学で貸出をしているパソコン(情報処理室、図書館自習室、ノートパソコン)の利用頻度は、ほとんど利用しない学生33.5%を除くと、66.0%の学生が大学で貸与しているパソコンを利用している。

パソコンの所有率



- 持っている
- 自分のものではないが自由に使えるパソコンがある(実家のPC等)
- 持っていない

大学で貸出しているパソコンの利用頻度



- ほぼ毎日
- 月に数回
- ほとんど利用しない
- 無回答

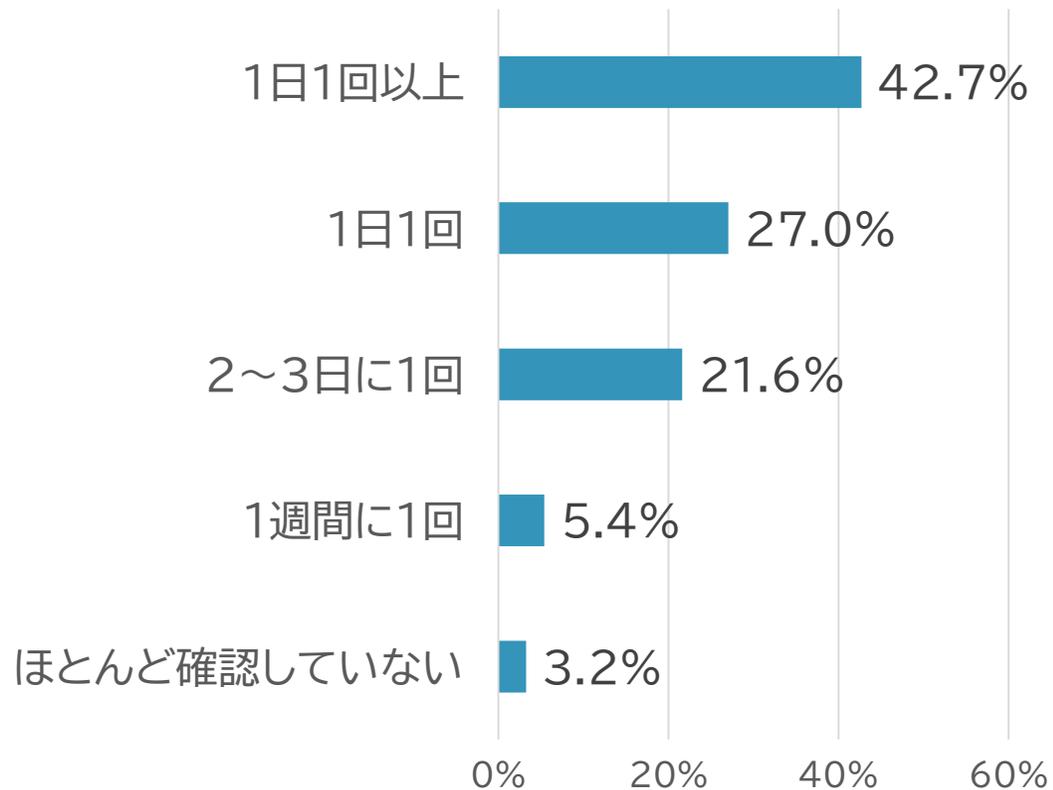


IV.授業・学習について

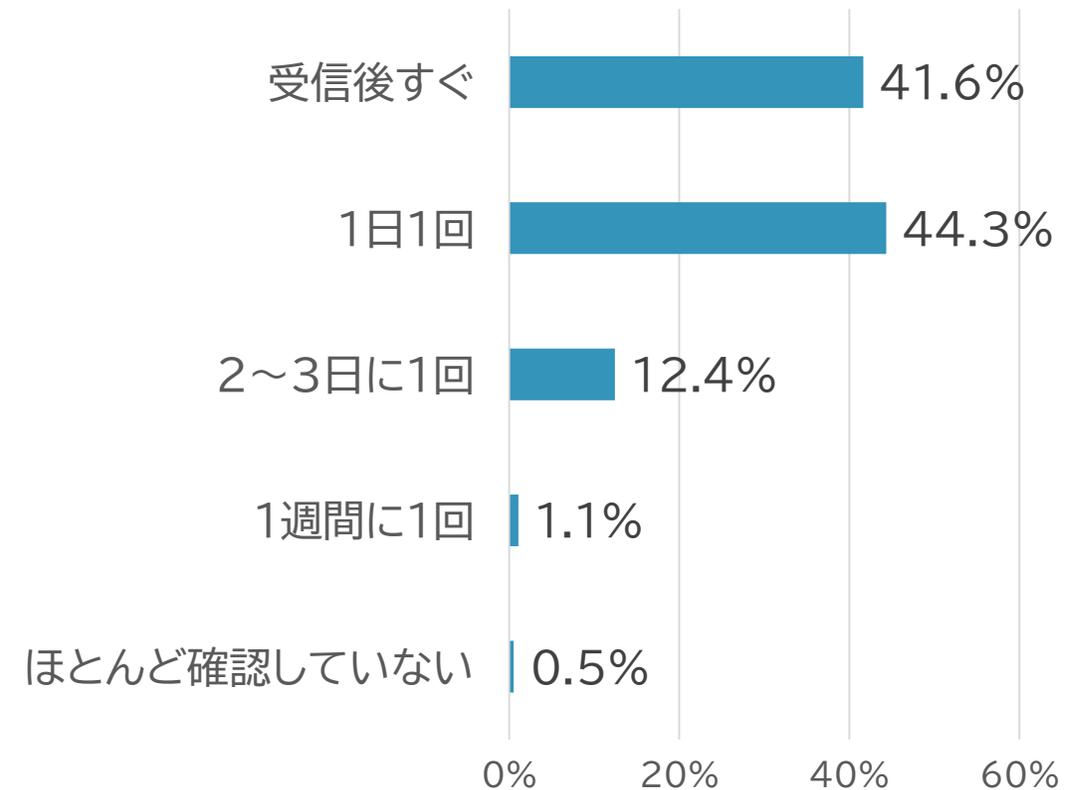
4)大学からの連絡について(n=185)

- ・令和6年度から本格的に運用が開始された学生ポータルサイトを1日1回以上確認する学生42.7%

学生ポータルサイトの確認頻度



大学からのメールの確認頻度

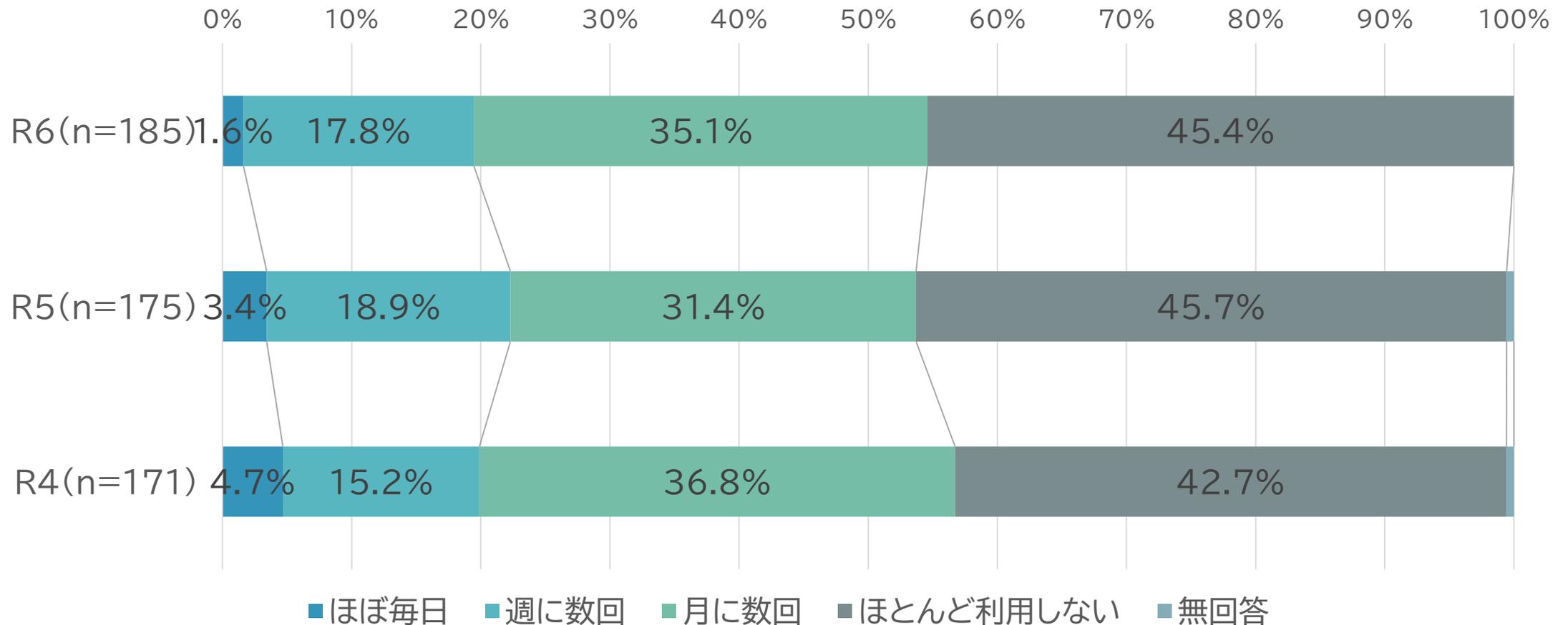




IV.授業・学習について

5)附属図書館の利用について(利用頻度)(n=185)

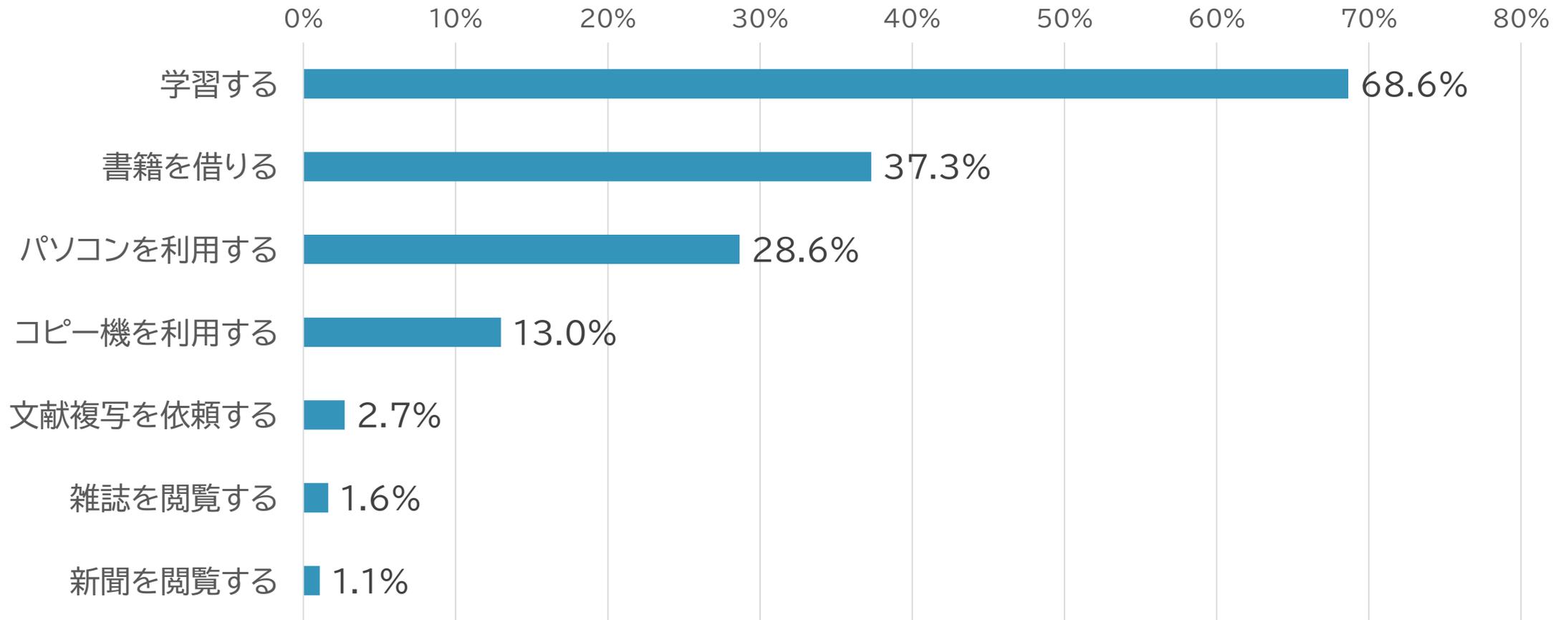
・附属図書館の利用頻度について、ほぼ毎日利用する学生1.6%(前年比1.8%減)





IV.授業・学習について

6)附属図書館の利用について(利用目的) (n=185)【複数回答】



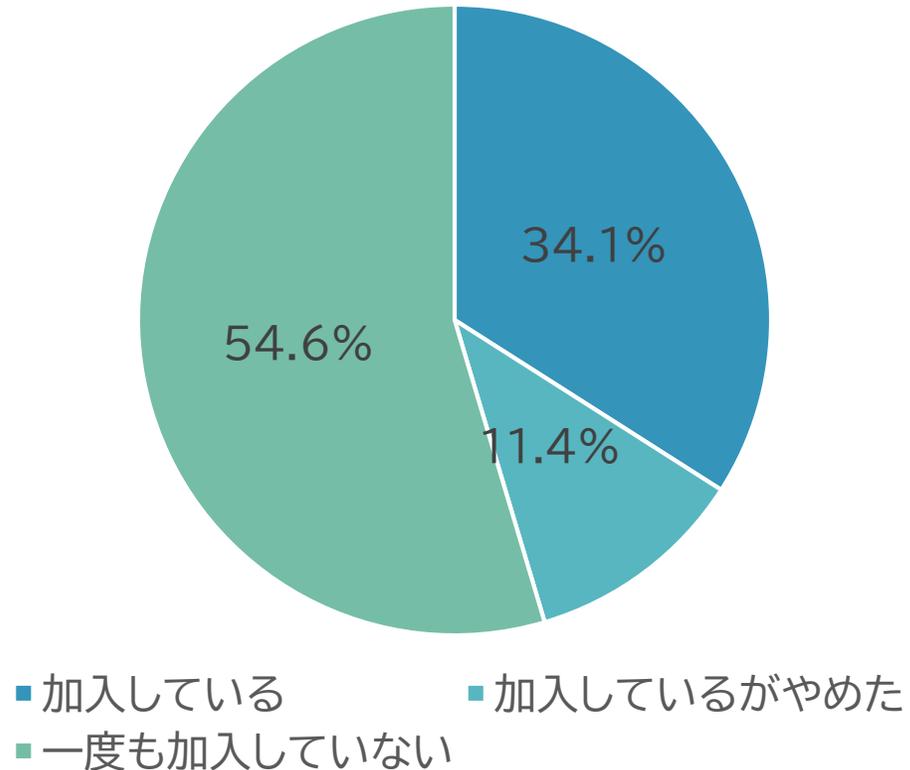


V. 課外活動

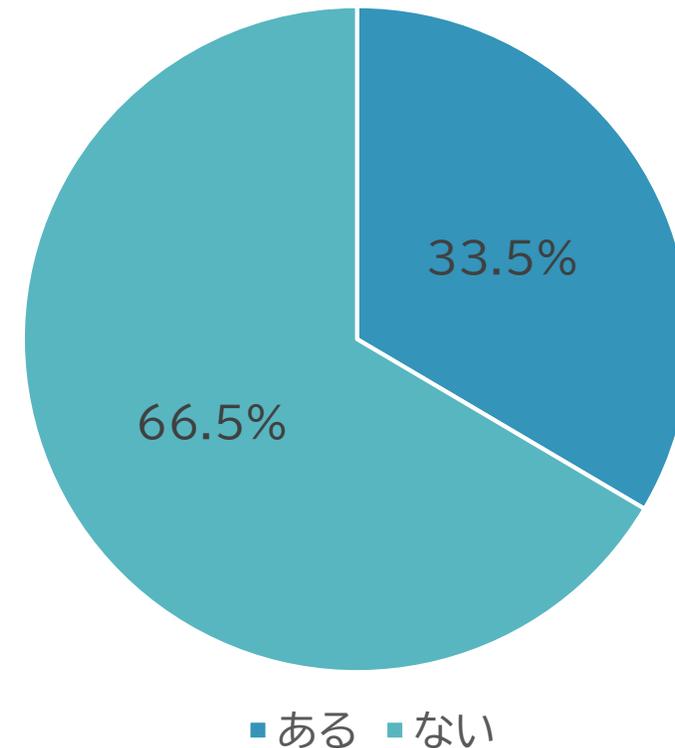
1) 課外活動の参加状況(n=185)

- ・クラブ・サークルに加入している34.1%
- ・地域でのボランティア活動の経験がある 33.5%

クラブ・サークルの加入状況



地域でのボランティア活動の経験



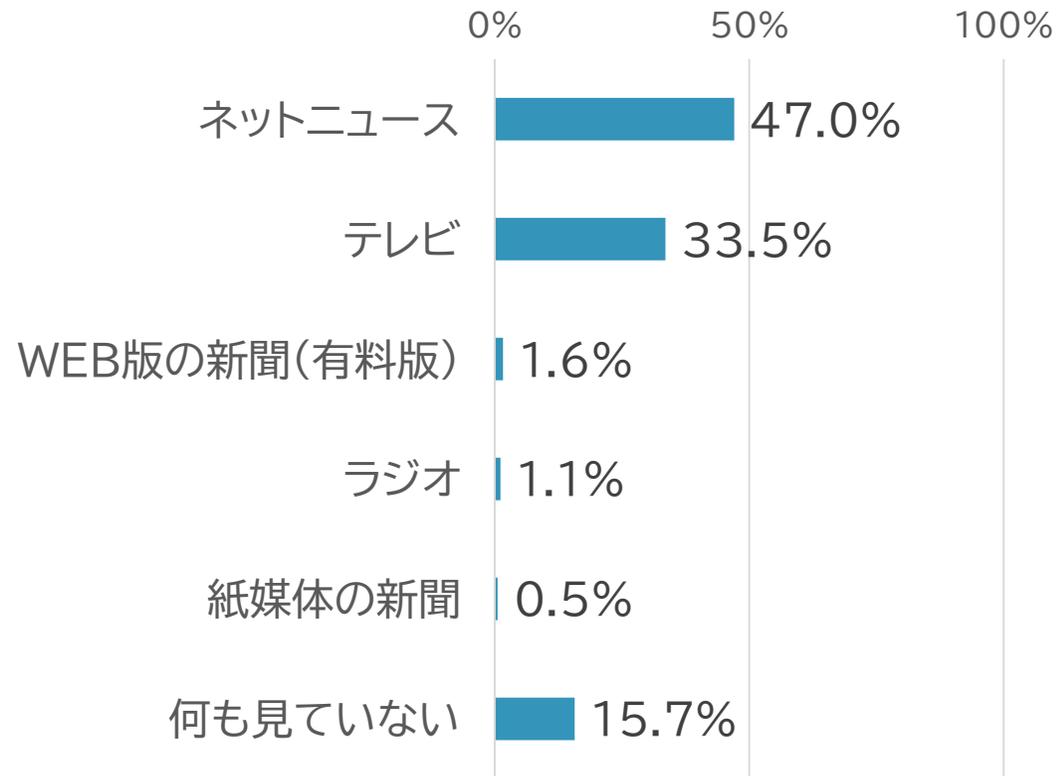


V. 課外活動

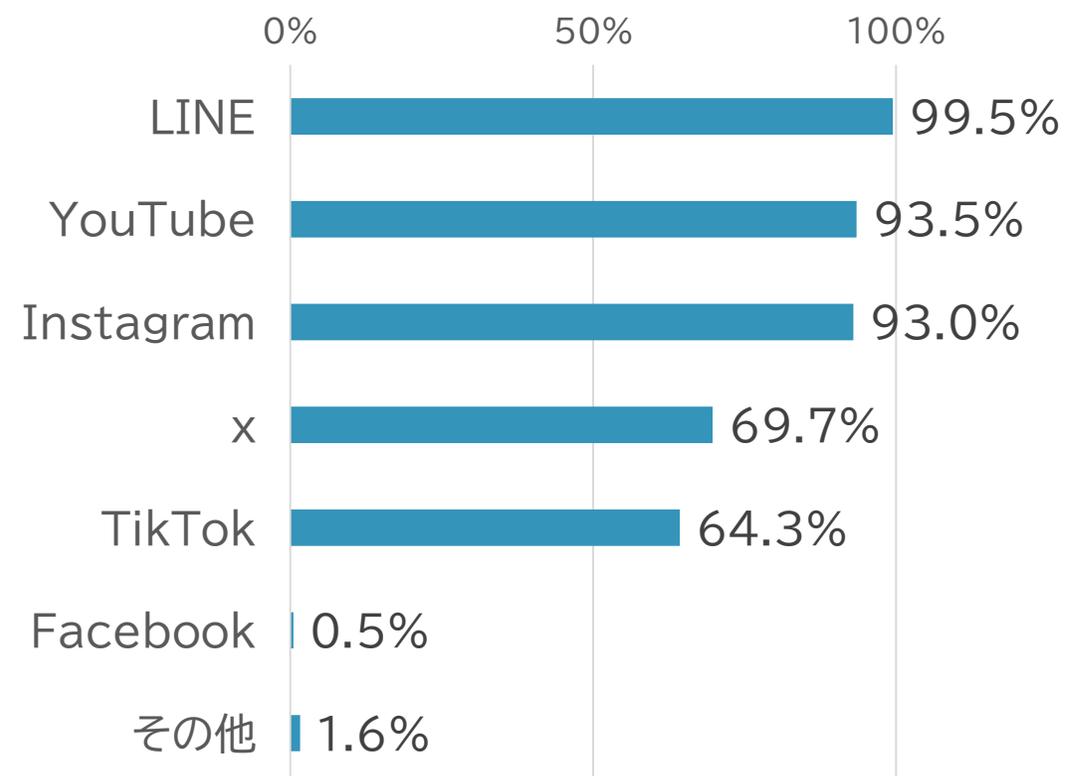
2) 時事ニュースや情報の取得方法(n=185)

- ・日々のニュースや報道等の情報の取得は、ネットニュースが最も多く47.0%、何も見ていない学生は15.7%
- ・利用しているSNS LINE, YouTube, Instagramは、90%以上の学生が利用している。

時事ニュースの情報取得方法



利用しているSNS【複数回答】

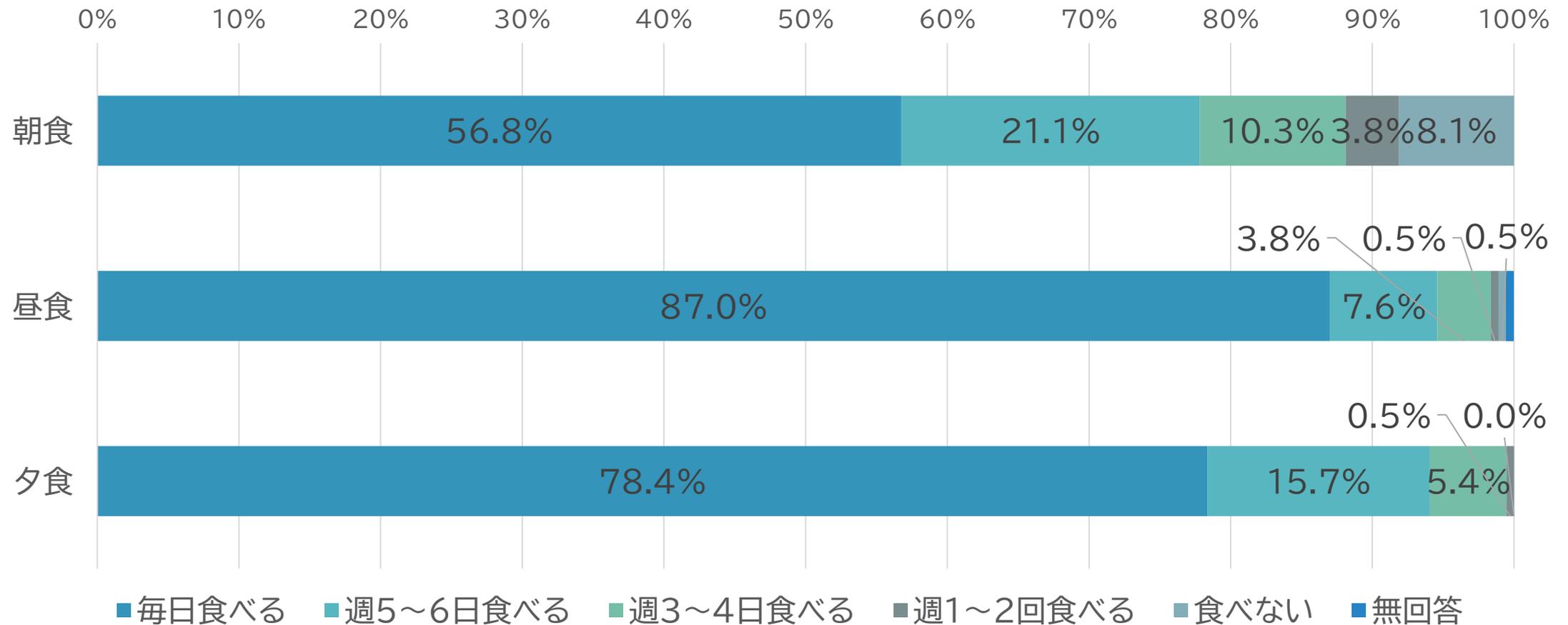




VI.健康について

1)朝食・昼食・夕食(n=185)

・朝食を食べない学生 8.1%

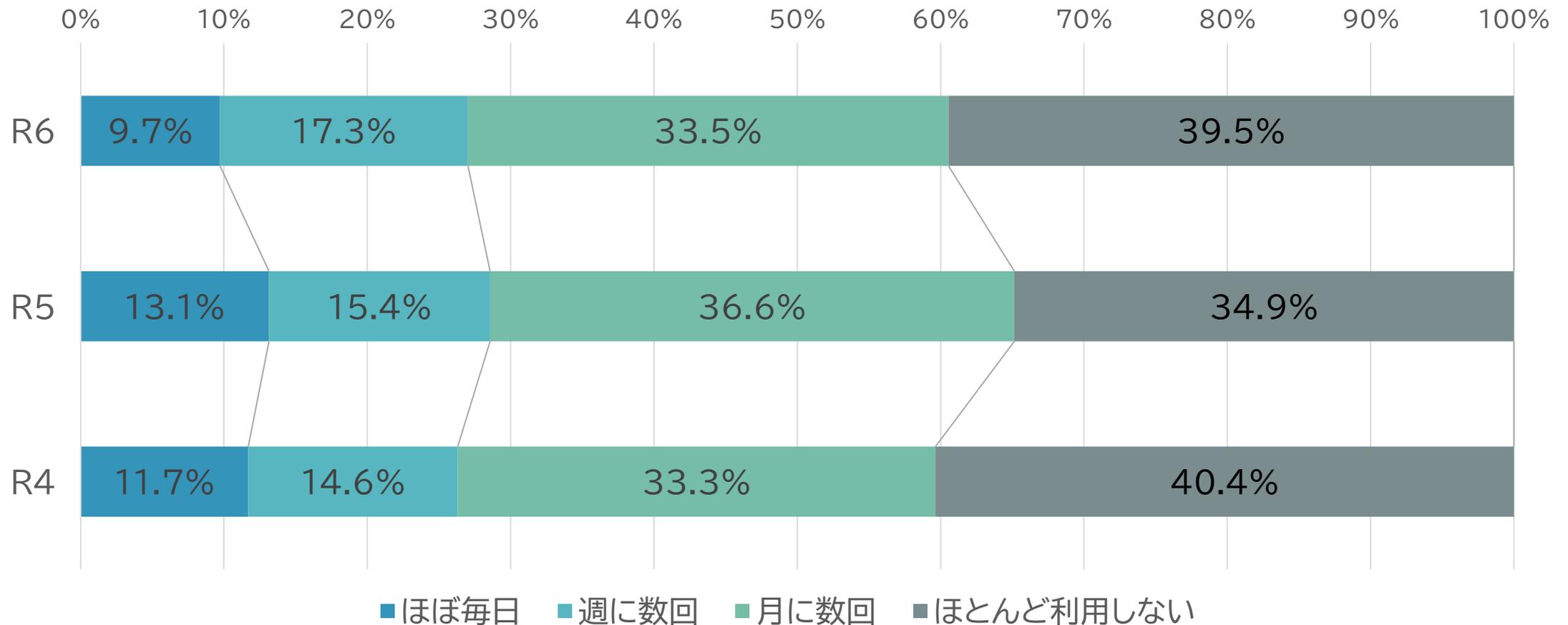




V.健康について

2)学生食堂の利用について(n=185)

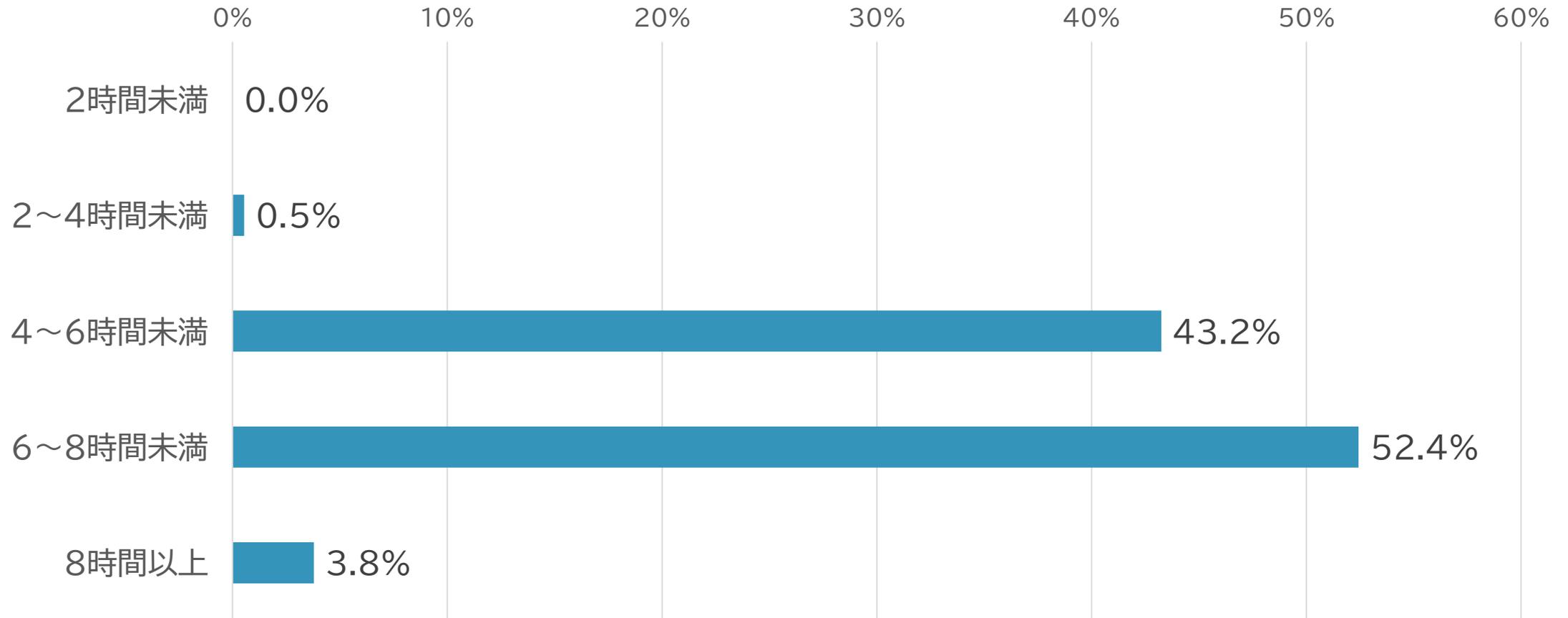
・ほとんど利用しない学生39.5%(前年比4.6%増)





V. 健康について

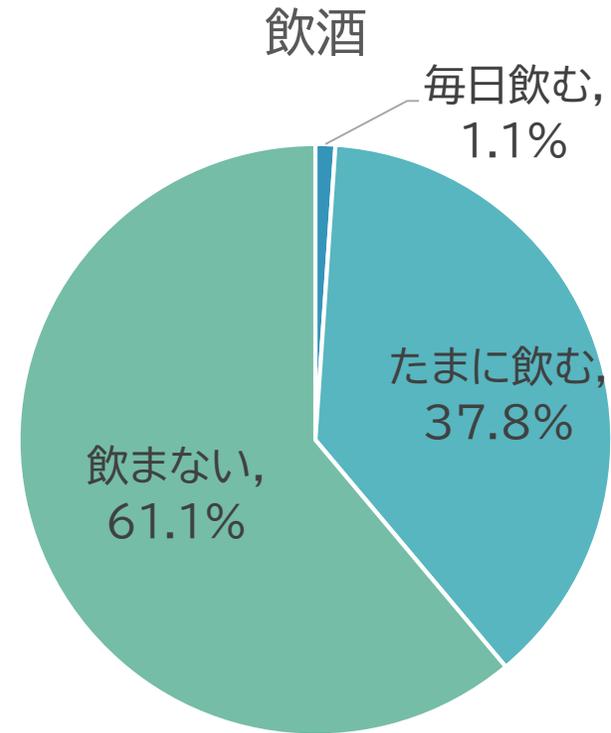
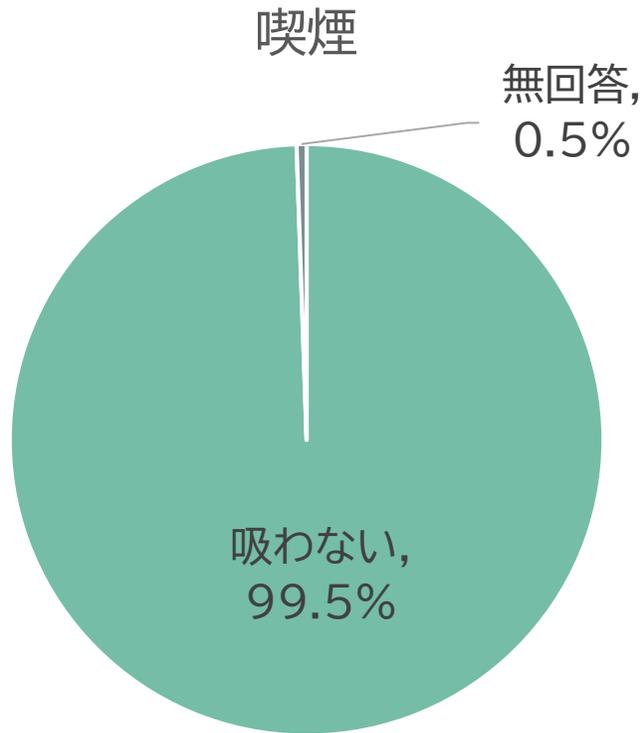
3) 平日の睡眠時間(n=185)





V.健康について

4)喫煙・飲酒について(n=185)



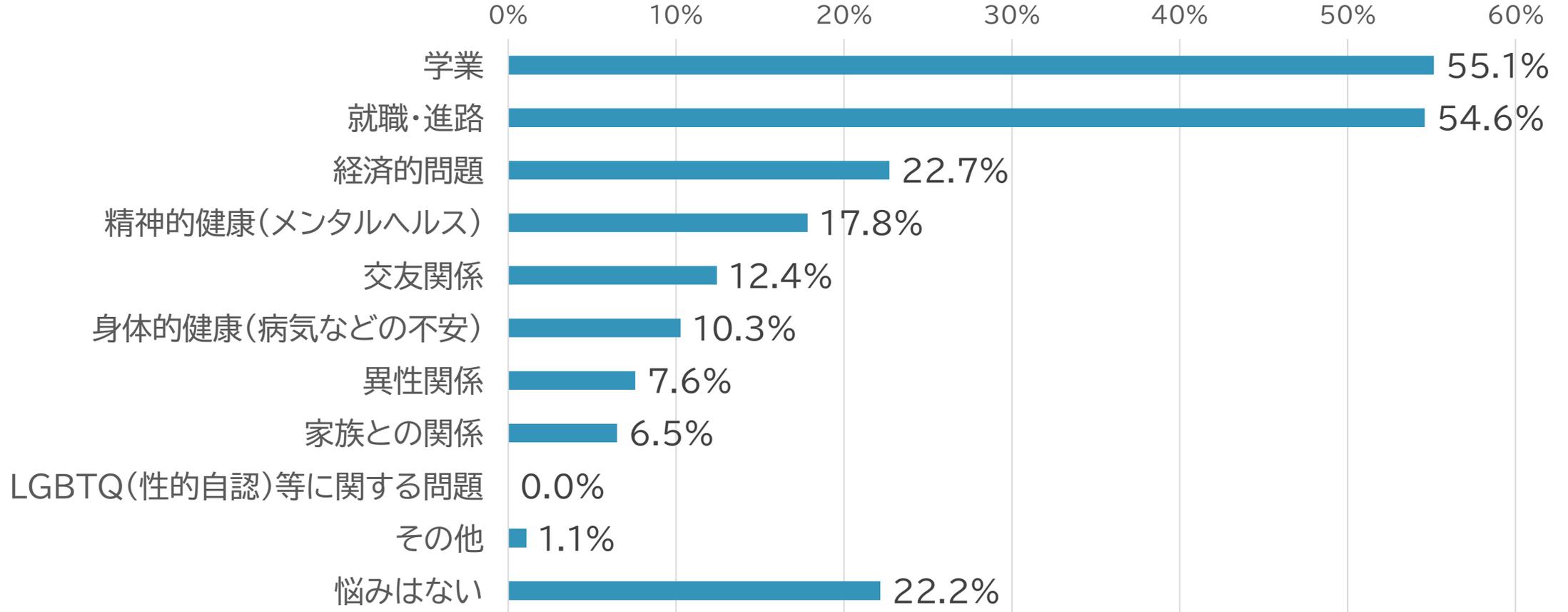
■ 毎日吸う ■ たまに吸う ■ 吸わない ■ 無回答

■ 毎日飲む ■ たまに飲む ■ 飲まない



V.健康について

5)悩みや不安について(n=185)【複数回答】

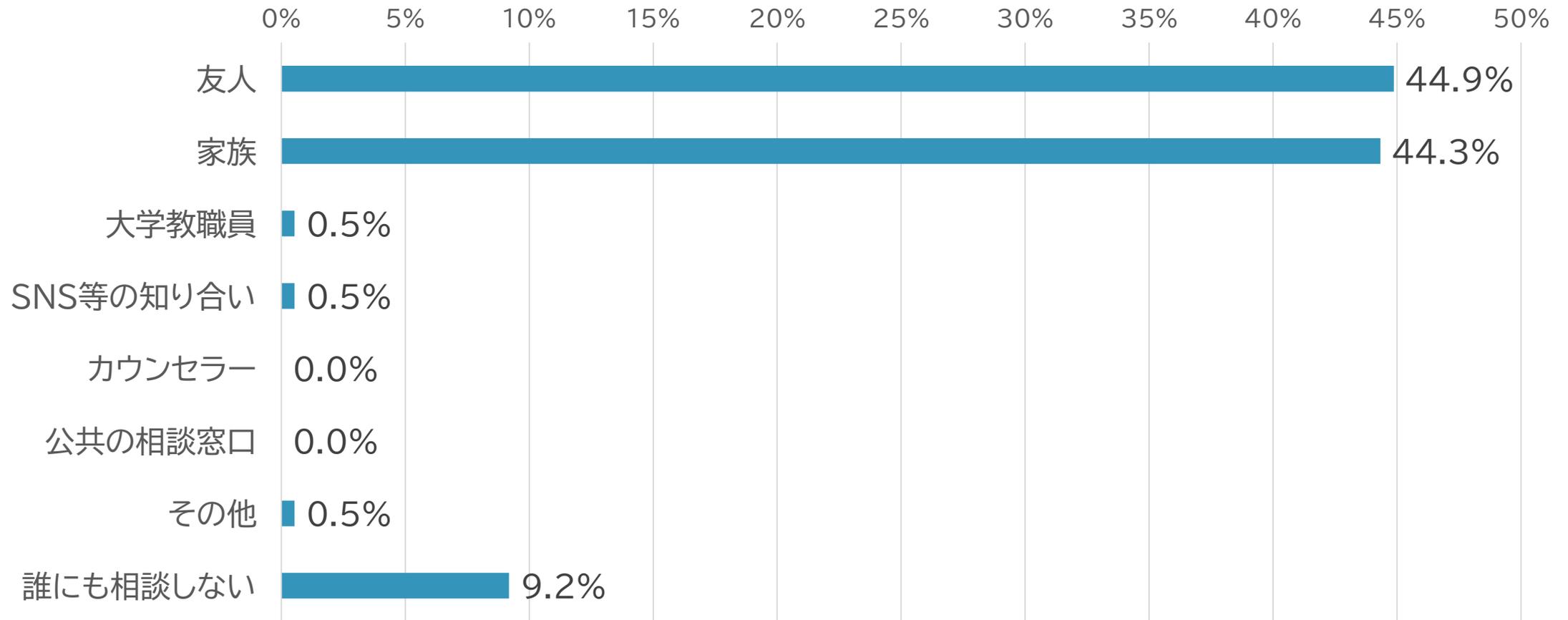




V.健康について

6)悩みを相談する相手

- ・悩みや不安があるときに誰に相談するか？ 友人44.9%、家族44.3%
- ・誰にも相談しない学生 9.2%

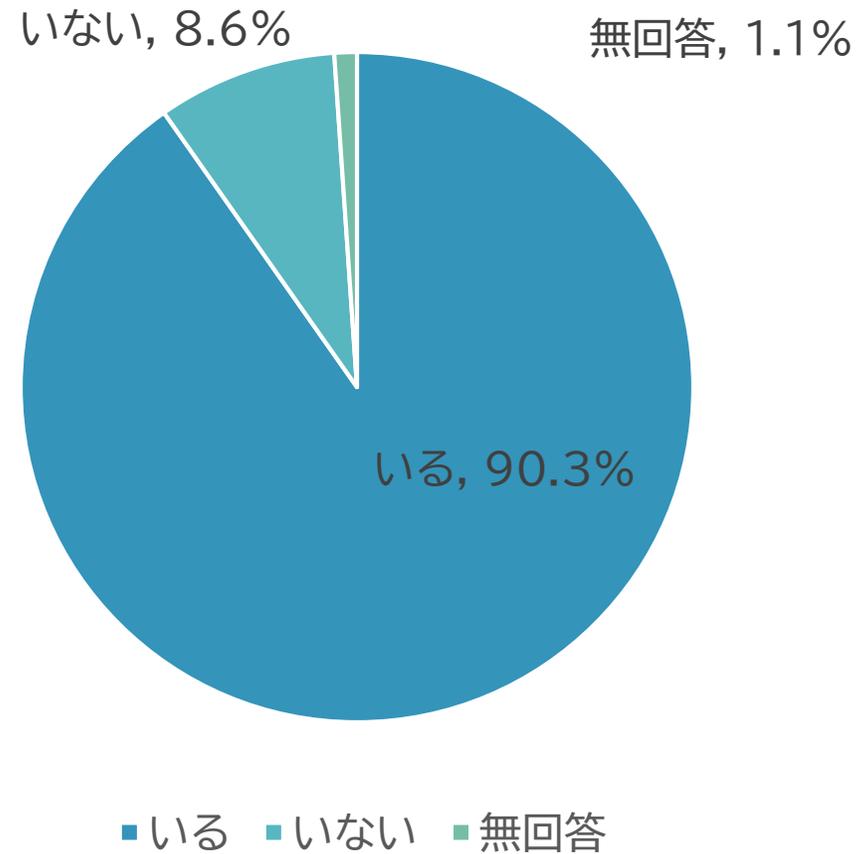




V. 健康について

7) 気軽に相談できる友人はいますか？(n=185)

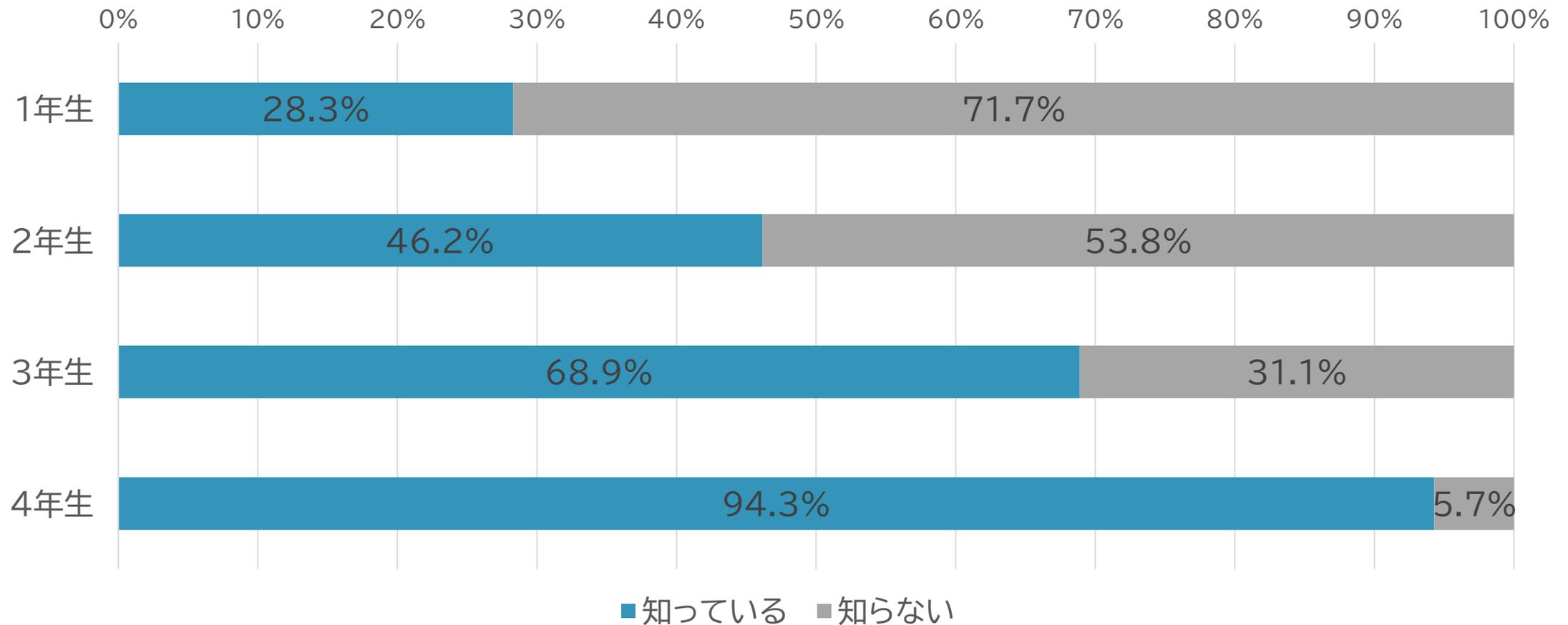
・気軽に相談できる友人がいない学生 8.6%





V.健康について

8)本学にはハラスメント相談窓口があることを知っていますか？(n=185)





VI.大学の満足度

